

実務経験のある教員等による授業科目一覧表

観光専門課程 ホスピタリティ学科4年コース

科目名	必選の別	ホテル専攻		ブライダル専攻		主たる授業方法
		年間授業時数	実務経験のある教員等による科目	年間授業時数	実務経験のある教員等による科目	
学びの基本	必	24		24		講義
日本の文化と社会	必	24		24		講義
ホスピタリティ産業の法律・倫理(世界観光倫理憲章)	必	24		24		講義
国際情勢	必	24		24		講義
基礎読解力・計算力	必	24		24		講義
ビジネス能力・文書Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
ビジネス能力・文書Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
ビジネスマナーⅠ	必	24	○	24	○	講義
ビジネスマナーⅡ	必	24	○	24	○	講義
プレゼンテーション技法	必	24		24		講義
マーケティングリサーチ	必	24		24		講義
ロジカルシンキング・クリティカルシンキング 入門	必	24		24		講義
コミュニケーションスキル	必	24		24		講義
PC実務Ⅰ	必	24		24		実習
PC実務Ⅱ	必	24		24		実習
PC実務Ⅲ	必	24		24		実習
PC実務Ⅳ	必	24		24		実習
PC実務Ⅴ	必	24		24		実習
インターネット入門	必	24		24		講義
情報化社会を生きる	必	24		24		講義
AI入門	必	24		24		講義
就職筆記対策Ⅰ	必	24		24		講義
就職筆記対策Ⅱ	必	24		24		講義
就職企業研究Ⅰ	必	24		24		講義
就職企業研究Ⅱ	必	24		24		講義
基礎英語Ⅰ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅱ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅲ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅳ	必	72		72		講義
基礎英語Ⅴ	必	24		24		講義
Hospitality EnglishⅠ	必	24		24		講義
Hospitality EnglishⅡ	必	24		24		講義
Hospitality EnglishⅢ	必	24		24		講義
Hospitality EnglishⅣ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅠ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅡ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅢ	必	24		24		講義
Oral EnglishⅣ	必	24		24		講義
Business EnglishⅠ	必	24		24		講義
Business EnglishⅡ	必	24		24		講義
Public SpeakingⅠ	必	24		24		講義
Public SpeakingⅡ	必	24		24		講義
時事英語Ⅰ	必	24		24		講義
時事英語Ⅱ	必	24		24		講義
総支配人論Ⅰ	必	24	○	24	○	講義

観光専門課程 ホスピタリティ学科4年コース

科目名	必修の別	ホテル専攻		ブライダル専攻		主たる 授業方法
		年間授 業時数	実務経験のあ る教員等によ る科目	年間授 業時数	実務経験のあ る教員等によ る科目	
総支配人論Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
料飲サービス概論Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
料飲サービス概論Ⅱ	必	24	○	24	○	講義
ホスピタリティレクチャーⅠ	必	24	○	24	○	講義
ホスピタリティレクチャーⅡ	必	24		24		講義
R&BサービスオペレーションⅠ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅡ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅢ	必	24	○	24	○	実習
R&BサービスオペレーションⅣ	必	24	○	24	○	実習
料理概論	必	24		24		講義
調理・製菓実習	必	48	○	48	○	実習
人事・開発概論Ⅰ	必	24		24		講義
人事・開発概論Ⅱ	必	24		24		講義
マーケティング基礎	必	24		24		講義
ホテル・ブライダル経営分析	必	24		24		講義
食文化概論	必	24		24		講義
食品衛生学	必	24		24		講義
ビジネスレクチャーⅠ	必	24	○	24	○	講義
ビジネスレクチャーⅡ	必	24		24		講義
HRS試験対策Ⅰ	必	24	○	24	○	講義
宿泊サービス概論Ⅰ	必	24				講義
宿泊サービス概論Ⅱ	必	24				講義
コンシェルジュサービス	必	24				実習
ホテルリザーベーションシステム	必	24				実習
客室オペレーション	必	24				実習
フロントオペレーション	必	24	○			実習
国際儀礼	必	24				実習
ブライダル総論Ⅰ	必			24		講義
ブライダル総論Ⅱ	必			24	○	講義
ブライダルプロゼンテーション	必			24	○	実習
ブライダルセールス	必			24	○	実習
ブライダルプランニング・音響	必			24		実習
ブライダルドレス	必			24		実習
ブライダルフラワー	必			24	○	実習
企業フィールドワーク	必	216		216		実習
卒業論文（企業フィールドワーク総括）	必	96		96		講義
経営管理	必	24		24		講義
財務管理	必	24		24		講義
施設・設備管理学	必	24		24		講義
マーケティング論	必	24		24		講義
インターンシップ入門	必	24		24		講義
国内企業実習Ⅰ	必	225	○	225	○	実習
国内企業実習Ⅱ	必	300	○	300	○	実習
マネジメント課程準備プログラム	必	24		24		講義
海外企業実習	必	960	○	960	○	実習
General English /Hospitality English	必	200		200		講義

観光専門課程 ホスピタリティ学科4年コース

科目名	必選の別	ホテル専攻		ブライダル専攻		主たる 授業方法
		年間授 業時数	実務経験のあ る教員等によ る科目	年間授 業時数	実務経験のあ る教員等によ る科目	
海外企業実習総括	必	40		40		講義
就職対策集中講座	選	24		24		講義
HRS試験対策Ⅱ	選	24		24		講義
TOEIC試験対策	選	24		24		講義
ホテル・マネジメント技能検定試験対策	選	24		24		講義
ブライダルコーディネート検定試験対策	選	24		24		講義
色彩検定試験対策	選	24		24		講義
実務経験のある教員による授業時数 合計		1797 単位時間		1869 単位時間		

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	学びの基本				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	中村　哲	太田　博文	高橋　信行	上門　星花	林　麗美
	高木　かな子	永尾　賢	宮前　訓子	山口　ひろ子	

《授業の概要》 (全角196文字)

入学後の導入的な授業として、本校教育および職業教育への理解を深化させることを目的とする。
具体的には、本校での学習を効果的にするための学習方法や生活習慣、ホスピタリティ人材として活躍するための倫理観やキャリアプランなどについて教授する。
オムニバス形式で、毎回内容の異なる授業を計11回行う。

《授業の到達目標》

- ・本校で学ぶ意義を理解する。
- ・学習方法やマナーなど学生生活を送るうえで大切な内容を理解する。

《成績評価の方法》

各回9点、第2回のみ10点の合計100点で評価する。各回の評価には発言点、ノート点の要素を加味する。この授業における出席点はない。

【再試験について】

本科目の合計得点が60点未満の学生に対しては再試験の代替としてレポート等の課題を課す。課題に関しては個々の学生について問われる。

《テキスト》 (全角84文字)

プリント等、各担当者によって異なる。

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	本校教育の特徴と職業教育(中村)	①この科目全体についての説明 ②中村国際ホテル専門学校の教育の特徴 ③職業教育について
2	進級・卒業基準(上門)	進級ならびに卒業基準、検定ポイント制度
3	マナー(宮前)	ホスピタリティ産業に従事するための印象管理と自己管理
4	学習姿勢(林・永尾・上門)	学びの姿勢(学習目的、授業・予習・復習・図書館・授業参加・発言・発表)
5	効果的な学習方法(林・永尾・上門)	勉強の方法(ノートの取り方、データの具体的なリサーチ方法、レポートの書き方)
6	金銭管理(外来講師 担当上門)	学生生活とお金について(クレジットカード、トラブルなど)
7	ITリテラシー(永尾)	PC・携帯電話のリテラシー、SNSの活用方法、ネットトラブル(法的規制、禁止事項など)
8	企業実習(高木・上門)	企業実習の意味合い(国内・海外の企業実習、アルバイトとの違い)
9	メンタルケア(山口・担当太田)	メンタルケアについて(カウンセリングの受け方など、カウンセラーを交えて)
10	キャリアプラン(高橋)	人生100年時代におけるキャリアプラン、ホスピタリティ産業におけるキャリアプラン
11	創立者の人生と精神(西田)	中村ハル先生の生涯を通しての生き方に学ぶ(今後の人生を生きる指針として)

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース及び2年コース ホテル専攻、ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	日本の文化と社会				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	太田 博文				

《授業の概要》

(全角196文字)

「日本文化の歴史的背景、日本人のアイデンティティ」を理解させるために、神話をとおした日本の国の成り立ち、国旗と国歌制定の理由、皇室の大御心と大御宝などを取り上げる。

そうした学びをとおして、勤勉、謙虚、礼儀、清潔、物への感謝などが日本人の独自性（アイデンティティ）であることを理解させる。

《授業の到達目標》

- ①日本の文化の歴史的背景、ならびに社会における文化の役割を理解する。
- ②日本文化の学びをととして、日本人のアイデンティティに思いを致し、日本国民としての自尊感情を高める。

《成績評価の方法》

小テスト 3点×11回=33点

發言 2点×1 1回=2 2点

ノート 5点

期末試験	40点
------	-----

合 計	100 点
-----	-------

《テキスト》

(全角84文字)

自作教材としての学習プリント、パワーポイントの
スライド、指導内容に関するユーチューブや
ホームページ、確認テスト

《参考圖書》

『日本国紀』百田尚樹、『17歳のための世界と日本の見方』松岡正剛、『おじいちゃん 日本のことを教えて』中條高德、『致知』、『ほんとうの「和」の話』広田千悦子、『日本の大和言葉を美しく話す』高橋こうじ、『「大和言葉」で頭の体操』根本浩、『日本の文化 本当は何がすごいのか』田中英道

《授業時間外学習》

なし

《備考》

なし

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	日本の国の成り立ち	①櫻井よし子氏と小名木善行氏との対談（ユーチューブ）を視聴する。 ②美智子上皇后様の国際児童図書評議会のユーチューブを視聴する。 ③国づくりの神話を学ぶ。
2	日本の国の成り立ち、自虐史観	①国づくりの神話を学ぶ。 ②自虐史観が生まれた背景を学ぶ。 ③GHQが行なった事柄の意味とねらいを理解する。
3	日本語の成り立ち、日本の国号、国旗（日の丸）と国歌（君が代）	①古事記と日本書紀をとおして、日本語の成り立ちについて学ぶ。 ②日本の国旗の白地に赤の意味するところを学ぶ。 ③君が代の意味について学ぶ。
4	皇室（万世一系、しらす、大御心と大御宝、祈り）	①万世一系の意味を学ぶ。 ②天皇陛下の役割を考える。 ③祈り、大御心と大御宝について学ぶ。
5	皇室（十七条憲法、五箇条の御誓文）	①十七条憲法について学ぶ。 ②五箇条の御誓文について学ぶ。
6	皇室（教育勅語）、日本人のアイデンティティ（勤勉、謙虚、礼儀）	①教育勅語について学び、教育基本法との違いを理解する。 ②日本人が勤勉で謙虚な理由について、歴史を遡って思考をめぐらす。
7	『ほんとうの「和」の話』	①和の神について学ぶ。 ②和菓子、和装について学ぶ。 ③和語について学び、橘曙覧の「独楽吟」を参考に詩を宿題にする。
8	『ほんとうの「和」の話』	①宿題の詩について、少人数で意見交換する。 ②和室、和楽について学ぶ。 ③和暦について学び年中行事の意味を理解する。
9	和食（その背景、歴史と特徴）	①和食が生まれた日本の地理的環境、歴史を学ぶ。 ②和食の特徴を学ぶ。 ③和食の世界的な影響や現在の課題を学ぶ。
10	『日本の文化 本当は何がすごいのか』	①自然条件のもとでつくられた「争わない」という生き方について学ぶ。 ②自然信仰によってつくられた日本文化の独自性について学ぶ。
11	『日本の文化 本当は何がすごいのか』	①日本文化の中心にはいつも天皇がおられたことについて学ぶ。 ②神話が語る日本文化の特色について学ぶ。

<p>《授業の概要》 (全角196文字)</p> <p>法的拘束力のある契約・法律と、法的拘束力のない倫理憲章との違いを踏まえて、ホテル・ブライダル業界を規制する業法、事業者とお客様との関係を規律する契約法（一般法・特別法）や約款の具体的な適用事例を学ぶ。また、国連世界観光機関（UNWTO）が採択し普及を目指している世界観光倫理憲章の精神が、観光業界が取り組む持続可能な開発目標（SDG s）達成の施策に表れていることを学ぶ。</p>	<p>《テキスト》 (全角84文字)</p> <p>講師作成のレジメを使用する。</p>
<p>《授業の到達目標》</p> <p>ホテル・ブライダル業界で法と倫理が問題となる具体的な場面を知り、業法や約款の仕組み、世界観光倫理憲章が求める規範を理解させる。また、憲章の普及を促進する役割が学生自身にもあることを自覚させ、家庭や地域、将来のホスピタリティ産業の現場で同憲章の精神を活かせる人材を育成することを目標とする。</p>	<p>《参考図書》</p> <p>参考資料を適宜配布する。</p>
<p>《成績評価の方法》</p> <p>出席点10点、期末試験60点、小テスト各4点（欠席者は3点満点の代替レポート）×5回、レポート10点×1回（合計100点）</p>	<p>《授業時間外学習》</p> <p>《備考》</p>

《授業計画》			
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)	
1	法と倫理	①法律、倫理を学ぶ意義（業界における守りと攻めの観点）②世界観光倫理憲章の性質（法と倫理規範との違い）③e-GOV（法令検索）の利用法	
2	観光業を営む権利・自由と法規制	①国が法律により観光事業を規制する仕組み（民主主義、法治主義）②憲法・条約・法律・条例・命令（政令・省令・告示・通達）の関係（法律による行政、三権分立）	
3	業法と契約法（一般法・特別法）の違い	①国が観光業者を規制する「法律」と、観光業者・お客様間の「私人間の契約」との違い（契約自由の原則とその限界）②契約を規律する一般法・特別法	
4	観光業関連の業法・契約法の仕組みⅠ	①ブライダル業に関わる特別法（消費者契約法、下請法等）②ホテル業関連の業法（旅館業法、建築基準法、消防法、旅行業法など）	
5	観光業関連の業法・契約法の仕組みⅡ	①ホテル業関連の業法（旅館業法、建築基準法、消防法、旅行業法など）②法が適用される仕組み（要件事実認定、法的評価、法律効果の発生）	
6	約款と業法・契約法	①消費者契約法を踏まえたブライダル業界の標準約款や、業法を踏まえたホテル企業の宿泊約款を読む ②約款を読まずに契約する特殊性について	
7	ホテル・ブライダルのお客様との紛争と約款、倫理Ⅰ	①高額なキャンセル料など典型的な紛争類型と約款の記載・解釈を考える ②世界観光倫理憲章に照らした倫理的な解決を考える	
8	ホテル・ブライダルのお客様との紛争と約款、倫理Ⅱ	①クレームの宿泊拒否など典型的な紛争類型と約款の記載・解釈を考える ②世界観光倫理憲章に照らした倫理的な解決を考える	
9	ホテル・ブライダルのお客様との紛争と約款、倫理Ⅲ	①事故やサービスの質など典型的な紛争類型と約款の記載・解釈を考える ②世界観光倫理憲章に照らした倫理的な解決を考える	
10	観光事業者の倫理	憲章の精神を実現させたホテル・ブライダル企業のSDGs取り組み事例	
11	観光の法と倫理の未来	①所有と経営の分離（株式会社制度）、所有と運営の分離（マネージメントコントラクト等）の仕組み②AIや民泊等の観光業の変革	

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション	講座の目的と評価方法の理解 訪日外国人の推移 (2011年～2022年) と今後の見通しを理解する
2	韓国	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
3	中国	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
4	台湾・香港	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
5	アメリカ	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
6	タイ	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
7	オーストラリア/ ニュージーランド	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
8	フィリピン・ベトナム	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
9	イギリス	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
10	インドネシア・マレーシア シンガポール	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する
11	カナダ	文化・習慣・背景となる歴史や宗教、通貨、嗜好を理解し、訪日の主たる目的や行動パターンを知る事により、日本のどこに魅力を感じているのかを理解する

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	基礎読解力・計算力				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	鳥居　千鶴子	西田　宗弘			

《授業の概要》 (全角196文字)

(1) ①読解力とは何かを知り、効果的に社会に参加するために書かれた文章を理解し、利用し熟考する能力を培う。 ②理論を知り演習を重ねる。 (2) 統計やデータ分析の基礎知識（データ収集ならびに表やグラフ、確率に関する基本的な知識）

《授業の到達目標》

(1) 読解力の向上や社会人として必要と想定される統計の基本を身に付ける。 ・文章を正確に読み内容を理解する。・内容を簡潔に要約する。 ・時間内に読み終える。・接続詞に着目する。 ・文章の要点を自分の言葉で理解し表現（発信）する。 (2) マクロデータの種類を理解し、表やグラフの読み取りができるようになる。また、ホスピタリティ学科4年コース4年次を想定し、統計から事実を読み取る力を身に付ける。
--

《成績評価の方法》

①出席点	10点
②基礎読解力	45点
③計算力	45点
合計	100点

《テキスト》 (全角84文字)

自作プリント

《参考図書》

--

《授業時間外学習》

--

《備考》

--

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	基礎読解力（鳥居） 授業導入	①授業概要の説明 ②なぜ読解力が必要か、読解力の向上が及ぼす影響について
2	基礎読解力(鳥居) 語彙力(演習)	語彙力を高めるとともに論理的思考力が増強される
3	基礎読解力(鳥居) 要約力（演習）	要約することを学び、自分の言葉で言い換え、それを発信する
4	基礎読解力（鳥居） 解釈力(演習)	接続詞に着目し、解釈力を高める
5	基礎読解力（鳥居） 速読力(演習)	速読力を鍛える
6	基礎読解力（鳥居） 読解力	仮のテストで読解力をみる
7	計算力（西田） 授業導入	①授業の目的および採点方法 ②身近な統計データでのディスカッション
8	計算力（西田） データ収集方法	①マクロデータの種類（国勢調査、省庁データ、業界団体データ等） ②表やグラフの種類（ヒストグラム、分布図、クロス集計等）
9	計算力（西田） 統計の基本	統計データの基本（最大・最小値、中央値、平均値）
10	計算力（西田） データの読み方・議論Ⅰ	具体的なデータから議論を行う
11	計算力（西田） データの読み方・議論Ⅱ	具体的なデータから議論を行う

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	ビジネス能力・文書I				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	鳥居　千鶴子	宮前　訓子			

《授業の概要》 ×文字数超過 (全角196文字)

＜ビジネス文書＞
 ビジネス文章の作成に際し必要な硬筆の基礎を学ばせ、楷書や行書の書き方を知らせる。また、漢字の知識が拡大し、部首名や行書体の読み書きができるようにする。
 ＜ビジネス能力＞
 ビジネス現場における基本的知識を習得し、令和5年12月3日（予定）実施のビジネス能力検定試験3級に合格する実力をつける。

《授業の到達目標》

＜ビジネス文書＞(1)美しく整った文字を早く書ける。
 (2)ビジネス文章の諸書式を知り、作成できる。
 (3)草書体の漢字を読めるようにする。
 (4)目的に応じた文書が作成できるように図る。
 (5)硬筆書写検定二級、三級を取得する
 ＜ビジネス能力＞
 ビジネス社会で知っておくべき用語を理解する。仕事場面で重要な8つの意識を理解する。

《成績評価の方法》

硬筆書写検定：実技合格20点、理論合格20点、
 期末試験40点、平常点10点、出席点10点

《テキスト》 (全角84文字)

文部科学省後援硬筆書写技能検定三級ドリル
 (一般財団法人 日本書写技能検定協会編)
 ビジネス能力検定ジョブパス3級テキスト

《参考図書》 (全角168文字)

＜ビジネス文書＞
 ペン習字ハンドブック(川端比呂子著 日本習字普及協会)
 ＜ビジネス能力＞
 社会でいきる実践ビジネスマナー ウィネット
 秘書技能検定3級問題集 速習対応要点整理付

《授業時間外学習》 (全角168文字)

＜ビジネス文書＞
 テキストを参考に模書・臨書をさせる
 部首・筆順・漢字の読みを暗記させる

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	硬筆への導入	硬筆の必要性・用具について・執筆法・検定の内容の説明
2	楷書の書き方	模書・臨書についての説明・楷書の字形の取り方
3	行書の書き方	行書の書き方・筆順の重要性を確認させる
4	縦書き・横書きの書き方	縦書きの文の漢字は行書・横書きの漢字は楷書で書く際の留意点 特に行頭行尾をそろえることに注意させる
5	理論問題の説明	文字を書く上で必要な部首・筆順・行草書体・漢字の書き取りの説明
6	葉書表書きの書き方	行の中心に気を付けて、文字の配置・文字に大小をつけての書き方
7	ポスターの書き方	ポスター作製上の割り付けの仕方及び字の大きさの変化のつけ方を習得させる
8	速書きの説明	メモ書きを速く美しく書く練習
9	8つの意識	ビジネス能力試験について案内と8つの意識について学ぶ
10	報連相と仕事の取組み	仕事において重要な報連相と仕事の仕組みについて学ぶ
11	ビジネス文書	社会人として求められる文書の書き方を学ぶ

《備考》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	統計と情報収集	ビジネス上必要になるデータ収集方法と統計の基礎知識を学ぶ
2	秘書技能検定3級模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
3	秘書技能検定3級模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
4	秘書技能検定3級模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
5	ビジネス能力模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
6	ビジネス能力模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
7	ビジネス能力模擬試験	過去問題を実際に解答・解説
8	ビジネス能力	ケーススタディ
9	ビジネス文書	就職活動・実社会に必要な文書の基礎知識を学ぶ
10	ビジネス文書	自己PR・志望動機の作成の基礎を学ぶ
11	まとめ	これまで学んだビジネス能力を実習や就職活動に生かすためのまとめ

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	ビジネスマナーI				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	宮前　訓子				

《授業の概要》
 (全角196文字)

マナーの必要性を考え、好感を持たれるマナーについてその型と背景を学ぶことで実践につなげる。

習得項目

①言葉遣い

②電話応対・来客応対

③冠婚葬祭の基礎知識

(関連科目 ビジネス能力・文書Ⅰ ビジネス能力・文書Ⅱ)

《授業の到達目標》

社会人として知っておくべきマナーの知識と実践能力の習得

令和5年11月13日（予定）の秘書技能検定3級に合格する

就職活動に応用できるマナーを身につける

《成績評価の方法》

平常点	(小テスト含む)	40点
筆記試験		50点
出席点		10点
		100点

《テキスト》
 (全角84文字)

社会で生きる「実践ビジネスマナー」ウィネット

秘書検定3級実問題集 速習対応要点整理付き

《参考図書》

さすがといわれる大人のマナー講座

日本経済新聞

ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト

ビジネス能力検定ジョブパス3級公式問題集

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業案内とマナーの型	好感を持たれる挨拶の方法と実技
2	基本動作	状況に応じた立居振舞の基本を学ぶ
3	言葉遣い	丁寧語・尊敬語の習得
4	言葉遣い	謙譲語とワンランクアップする言い回しを覚える
5	言葉遣い	基本動作とともに状況に適した言葉遣いを実践する
6	来客応対	来客応対の基本を知る
7	来客応対	来客応対の手順を学ぶ
8	電話応対	固定電話の基本を学ぶ
9	電話応対	電話応対特有の言い回しを覚える
10	訪問マナー	訪問のマナーとスケジュール管理
11	冠婚葬祭	冠婚葬祭の基礎知識を学ぶ

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	秘書検定試験対策	秘書の資質とビジネス現場の基礎知識
2	秘書検定過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
3	秘書検定過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
4	秘書検定過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
5	ビジネス能力過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
6	ビジネス能力過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
7	ビジネス能力過去問題	過去問題を解くことで知識の定着を確認する
8	ケーススタディ	ビジネスマナーの知識を使って仕事に対応する
9	就職対策	ビジネスマナーの知識を使って就職活動に対応する
10	面接対策	ビジネスマナーの知識を使って就職面接に対応する
11	まとめ	後期のまとめ

《備考》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	コミュニケーションスキル	コミュニケーションとは何か ビジネスコミュニケーションの難しさ
2	メタメッセージを意識する	言語コミュニケーションと非言語コミュニケーション
3	話を聞くスキル	傾聴・観察・共感の表現方法
4	理解を深めるスキル	質問する・確認する
5	仕事力を高めるスキル	報告する・連絡する・相談する
6	情報を共有するスキル	相手に伝わる説明の方法を学ぶ
7	プレゼンテーション①	2分間でプレゼンをする（発表）
8	プレゼンテーション②	2分間でプレゼンをする（発表）
9	クレーム対応	事例研究
10	実技試験	個人発表（1分間スピーチ）
11	まとめ	コミュニケーションスキルの確認

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	PC実務 I				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	永尾 賢				

《授業の概要》 (全角196文字)
パソコンの基本操作およびWordの基本操作の習得（文書の仕様、表作成、印刷設定）と現代の職業人に求められるITリテラシを身に付ける。

《授業の到達目標》
ビジネスシーンにおける様々な文書を作成でき、ITリテラシを身に付けること。日商PC検定3級（文書作成）の合格またはそれに準ずる技術に到達すること。

《成績評価の方法》
●前期期末試験 筆記試験 30点 実技試験 50点 課題点 10点 出席点 10点

《テキスト》 (全角84文字)
Word2019クイックマスター 基本編 (株式会社ウイネット)

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》
毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Word 2019 演習 1	1. 導入（ビジネスシーンにおけるWordの必要性と授業目標） 2. USB配布、自己紹介カードの入力、マウス・キーボードの操作、保存
2	Word 2019 演習 2	1. ひらがな、カタカナ、英数字、長音、拗音、促音、記号の入力 2. ファンクションキーによる変換
3	Word 2019 演習 3	1. 前回の復習 2. ページ設定、文字の書式設定、インデント、禁則処理
4	Word 2019 演習 4	1. 前回の復習 2. 頭語、時候の挨拶、「書類送付の案内」文書の作成
5	Word 2019 演習 5	1. 前回の復習 2. 表の挿入、表内の文字入力、罫線、塗りつぶし、列幅調整
6	Word 2019 演習 6	1. 前回の復習 2. 複雑な表の作成
7	Word 2019 演習 7	1. 前回の復習 2. 表を含むビジネス文書、「販売実績報告書」文書の作成
8	Word 2019 演習 8	1. 前回の復習 2. 6月実施予定の「市内ホテル見学会のお知らせ」文書の作成
9	Word 2019 演習 9	1. 前回の復習 2. 「オープンキャンパスのお知らせ」文書の作成、印刷設定
10	Word 2019 演習 10	1. 前回の復習 2. 7月実施予定の「夏期企業実習のお知らせ」文書の作成、印刷
11	前期期末試験 直前対策	1. 試験範囲の説明 2. 前期期末試験 模擬試験の実施

開講学科	ホスピタリティ学科 2 年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	PC実務Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	永尾 賢				

《授業の概要》 (全角196文字)
 ワードの習熟度の向上を図り、日商PC検定の対策講義を実施する。
 後期前半：Word2019の習熟（図形、見出し、段落等）を演習する。
 後期後半：日商PC検定対策講義を実施する。
 ※日商PC検定は4年コースの学生は必須であるため、習熟度合によって受験を促す（CBTであるため、各自で受験申請し、受験す

《授業の到達目標》
 ・Word2019の機能を利用し、事務文書の作成、図形の編集並びに簡単なチャートの作図、見出しと段落を用いた資料の作成ができること。
 ・10分間で500文字程度の入力ができること。
 ・日商PC検定3級（文書作成）に合格すること。

《成績評価の方法》
 ●後期期末試験
 筆記試験 30点（日商PC検定文書3級知識問題相当レベル）
 実技試験 50点（日商PC検定文書3級実技問題相当レベル）
 課題点 10点
 出席点 10点

《テキスト》 (全角84文字)
 Word2019クイックマスター 基本編
 （株式会社ウイネット）

《参考図書》
 日商PC検定試験 文書作成 3級 公式テキスト&問題集 Word
 （株式会社富士通ラーニングメディア）

《授業時間外学習》
 日商PC検定を受験する学生のうち、個別指導を希望する方は担当教員まで連絡のこと。

《備考》
 毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する（日商PC検定対策期間中は入力速度計測の代用として、ミニテストを実施する）。

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Word 2019 演習 11	1. 前期課程の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 図形の描画・編集・配置 4. 図形を用いたチャートの作成
2	Word 2019 演習 12 【課題① 3点】	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 図形を利用した地図の作成・デザインテンプレートの利用
3	Word 2019 演習 13 【課題② 3点】	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. レイアウト（縦書き/横書き）の変更 4. 和食のメニュー表の作成
4	Word 2019 演習 14 【課題③ 4点】	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 見出しと段落を用いた文書の作成①（段落の設定）
5		1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 見出しと段落を用いた文書の作成②（目次の設定、PDF化）
6	日商PC検定対策①	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 日商PC検定公式テキスト 第1章
7	日商PC検定対策②	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 日商PC検定公式テキスト 第2章
8	日商PC検定対策③	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 日商PC検定公式テキスト 第3章
9	日商PC検定対策④	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 日商PC検定公式テキスト 第4・5章
10	日商PC検定対策⑤	1. 前回の復習 2. 入力速度計測（10分間） 3. 日商PC検定公式テキスト 第6章
11	後期期末試験 直前対策	1. 試験範囲の説明 2. 後期期末試験 模擬試験の実施

《備考》 毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Excel 2019 演習 1	1. 導入（ビジネスシーンにおけるExcelの必要性和授業目標） 2. 画面構成、データ入力（定量データ、定性データ）、保存
2	Excel 2019 演習 2	1. 前回の復習 2. 表の作成、計算式による値の算出（合計、割合）
3	Excel 2019 演習 3	1. 前回の復習 2. 表の体裁を整える機能（罫線、フォント、配置、塗りつぶしなど）
4	Excel 2019 演習 4	1. 前回の復習 2. 合計、平均、最大、最小、カウント
5	Excel 2019 演習 5	1. 前回の復習 2. 順位、四捨五入、切り上げ、切捨て、日付
6	Excel 2019 演習 6	1. 前回の復習 2. 条件分岐、条件分岐（論理関数付き）
7	Excel 2019 演習 7	1. 前回の復習 2. 棒グラフ、円グラフ、折れ線グラフ
8	Excel 2019 演習 8	1. 前回の復習 2. データの種類をもとに適切なグラフを作成
9	Excel 2019 演習 9	1. 前回の復習 2. ページ設定、ヘッダー／フッターの設定
10	Excel 2019 演習 10	1. 前回の復習 2. 並び替え、フィルター機能、集計処理
11	前期期末試験 直前対策	1. 試験範囲の説明 2. 前期期末試験 模擬試験の実施

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	PC実務IV				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	永尾　賢				

《授業の概要》 (全角196文字)

Excelの習熟度の向上を図り、日商PC検定の対策講義を実施する。日商PC検定対策として、知識問題の確認と小テスト、実技試験対策を実施する。
 ※日商PC検定は4年コースの学生は必須であるため、習熟度合によって受験を促す(CBTであるため、各自で受験申請し、受験する)。
 ※2年コースの学生たちにも日商PC検定対策講義を実施するが、受験は任意である。

《授業の到達目標》

表作成、罫線、グラフ、印刷設定、データ処理の基本操作が使用できること。また、ビジネスシーンにおける様々なフォームを作成でき、ITリテラシを身に付けること。日商PC検定3級(データ活用)の合格またはそれに準ずる技術に到達すること。

《成績評価の方法》

●前期期末試験
 筆記試験 30点
 実技試験 50点
 課題点 10点
 出席点 10点

《テキスト》 (全角84文字)

Excel2019クイックマスター 基本編
 (株式会社ウイネット)

《参考図書》

日商PC検定試験 データ活用 3級 公式テキスト&問題集 Excel
 (株式会社富士通ラーニングメディア)

《授業時間外学習》

日商PC検定受験にあたり、問題を配信するので、各自で勉強すること。理解できない場合は事前にアポイントを取り質問に来ること。

《備考》

毎回、前回の復習と入力速度の計測を実施する。

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	日商PC検定対策①	1. 前期課程の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 第1章
2	日商PC検定対策②	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 第2・3章
3	日商PC検定対策③	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 第4章
4	日商PC検定対策④	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 第5章
5	日商PC検定対策⑤	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 第6章
6	日商PC検定対策⑥	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 模擬試験第1回
7	日商PC検定対策⑦	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 模擬試験第2回
8	日商PC検定対策⑧	1. 前回の復習 2. 日商PC検定公式テキスト 模擬試験第3回
9	日商PC検定対策⑨	1. 前回の復習 2. 日商PC検定 知識問題の確認テスト
10	Excel 2019 演習 11	1. 前回の復習 2. Excelの応用的機能の紹介
11	後期期末試験 直前対策	1. 試験範囲の説明 2. 後期期末試験 模擬試験の実施

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	インターネット入門				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	永尾				

《授業の概要》 (全角196文字)

情報収集や情報発信で必須となる「インターネット」について、ホームページやSNSの仕組みや検索術を学習し、ネットを使用する上での危険性やその予防・対応策を身に付ける。また、法規制についても学習し、職業人として基本的なネットリテラシーやネットスキルを身に付ける。

《授業の到達目標》

インターネットに関する基本的な知識を身につけ、ホスピタリティ業界に従事する者として情報の取り扱いについてその重要性を知ること。また、情報検索術を駆使することで効率良く求める情報にアクセスできるようになること。

《成績評価の方法》

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》

IPA 情報セキュリティ白書

《授業時間外学習》

特になし

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	インターネットと情報検索	1. 科目概要の説明 2. インターネットのしくみ 3. AND検索、OR検索、NOT検索、フレーズ検索
2	インターネットとブラウザ	1. 前回の復習 2. ブラウザの種類 3. インターネットオプション 4. ブックマーク、履歴
3	インターネットを使ったサービス	1. 前回の復習 2. ホームページのしくみ 3. 電子メールのしくみ 4. SNSのしくみ
4	インターネットを使ったサービス	1. 前回の復習 2. ショッピングサイトのしくみ 3. 無線LANのしくみ 4. クラウドのしくみ
5	インターネット上の危険因子	1. 前回の復習 2. ウイルス 3. 不正アクセス 4. 詐欺等の犯罪
6	インターネット上の危険因子	1. 前回の復習 2. 脅威と脆弱性 3. 事故・障害 4. 情報発信時のトラブル
7	インターネットの安全な利用のために	1. 前回の復習 2. パスワードの管理 3. ウイルスに感染しないために 4. 不正アクセスに遭わないため
8	インターネットの安全な利用のために	1. 前回の復習 2. 詐欺や犯罪に巻き込まれない 3. 事故・障害への備え 4. 情報発信の心得
9	情報セキュリティ技術	1. 前回の復習 2. ファイアウォールのしくみ 3. 暗号化のしくみ 4. SSLのしくみ
10	法律・ガイドライン	1. 前回の復習 2. サイバーセキュリティ基本法 3. 著作権法 4. 不正アクセス禁止法
11	前期期末試験 直前対策	1. 試験範囲の説明 2. 前期期末試験 模擬試験の実施

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	就職筆記対策 I				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	太田 博文	鳥居 千鶴子	永尾 賢	上門 星花	

《授業の概要》 (全角196文字)

・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。
・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験に対する意識を高める。

《授業の到達目標》

・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。
・各教科の基礎的な知識の習得と各科目の最後の授業で課せられるテストで高い得点をとれるようにする。

《成績評価の方法》

出席点 10点
社会 45点
国語 45点

《テキスト》 (全角84文字)

自作プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	・授業概要の説明 ・ホスピタリティ企業の筆記試験のレベルと内容について
2	【社会】時事問題①	時事問題
3	【社会】時事問題②	時事問題
4	【社会】政治・経済・社会事情・思想	政治・経済・社会事情・思想
5	【社会】日本史・世界史・日本地理・世界地理	日本史・世界史・日本地理・世界地理
6	【社会】総復習・テスト	学習の総まとめとしてテスト
7	【国語】正確な漢字	間違いやすい漢字
8	【国語】慣用句	慣用句、漢字
9	【国語】ことわざ、四字熟語	ことわざ、四字熟語
10	【国語】対義語、同音異語、同訓異字	対義語、同音異語、同訓異字
11	【国語】まとめ	漢字、ことわざ、慣用語の総復習

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	就職筆記対策Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	中村　哲	鳥居　千鶴子			

《授業の概要》 (全角196文字)

- ・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。
- ・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験でのより高い得点の獲得を目指す。

《授業の到達目標》

- ・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。
- 【数学】ここ数年でホスピタリティ企業の就職試験に出題された数学問題が理解でき、より高得点を獲得する。
- 【小論文】日常使っている言葉と比較し、論文としての書き言葉を知る。問題を多面的にとらえ、自分の立場から意見を主張する。

《成績評価の方法》

- 出席点 10点
- 【数学】第2回から第5回授業で実施する復習クイズ各6点×4回＝24点
- 最終回に実施するまとめの総合テスト21点 合計45点
- 【小論文】第6回～11回までの書いた小論文を45点で評価する。

《テキスト》 (全角84文字)

なし

《参考図書》

なし

《授業時間外学習》

- 【数学】毎回の授業項目の練習問題を復習として解き、次の復習クイズに備えてください。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	【数学】授業について ①計算の基礎	※授業について (1)四則演算 (2)四則逆算 (3)パーセント、割合 (4)割引計算
2	【数学】②文章題(1)	※前回の復習クイズ (5)連立1次方程式 (6)損益算 (7)鶴亀算 (8)虫食い算、覆面算
3	【数学】③文章題(2)	※前回の復習クイズ (9)速さ、時間、道のり (10)旅人算 (11)通過算 (12)年齢算 (13)仕事算
4	【数学】③文章題(3)	※前回の復習クイズ (14)濃度の問題 (15)因数分解 (16)2次方程式 (17)1次関数 (18)数列 (19)確率
5	【数学】④図形問題と集合 まとめの総合問題	※前回の復習クイズ (20)図形問題 (21)集合 ※※まとめの総合問題
6	【小論文】小論文と作文の違い	・小論文と作文や感想との相違 「今まで頑張ったこと」(縦書き800字・テーマ考察)
7	【小論文】本論の書き方1	・反論容認型「漫画が及ぼす影響」「情報化社会」(縦書き800字) ・話し言葉と書き言葉、ら抜き言葉
8	【小論文】本論の書き方2	・事例考察型「コンビニが増えてきたのはなぜか」「外国語を学ぶ意義」 (縦書き800字) ・言葉の誤用、副詞の呼応を含む口語文法の復習
9	【小論文】本論の書き方3	・重点先行型「インターネットの普及」「余暇の効用」(縦書き800字) ・日本の伝統文化、異文化への対応
10	【小論文】本論を書く	パターンを選び駆使して、予想される課題に沿って小論文を書く。(縦書き800字)
11	【小論文】本論を書く	・「私の目指すホテルスタッフ・ブライダルスタッフ」(横書き801字) ・日本の伝統文化、異文化への対応

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	就職筆記対策Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	中村　哲	鳥居　千鶴子			

《授業の概要》 (全角196文字)

・就職試験の筆記試験対策授業として、中学高校で学ぶ基礎知識の復習をする。
・ホスピタリティ企業で採用されている試験内容を学ぶことで、就職試験の筆記試験でのより高い得点の獲得を目指す。

《授業の到達目標》

・各教科の基礎的な知識の習得と実社会で適用できる知識を学ぶ。
【数学】ここ数年でホスピタリティ企業の就職試験に出題された数学問題が理解でき、より高得点を獲得する。
【小論文】日常使っている言葉と比較し、論文としての書き言葉を知る。問題を多面的にとらえ、自分の立場から意見を主張する。

《成績評価の方法》

出席点 10点
【数学】第2回から第5回授業で実施する復習クイズ各6点×4回＝24点
最終回に実施するまとめの総合テスト21点 合計45点
【小論文】第6回～11回までの書いた小論文を45点で評価する。

《テキスト》 (全角84文字)

なし

《参考図書》

なし

《授業時間外学習》

【数学】毎回の授業項目の練習問題を復習として解き、次の復習クイズに備えてください。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	【数学】授業について ①計算の基礎	※授業について (1)四則演算 (2)四則逆算 (3)パーセント、割合 (4)割引計算
2	【数学】②文章題(1)	※前回の復習クイズ (5)連立1次方程式 (6)損益算 (7)鶴亀算 (8)虫食い算、覆面算
3	【数学】③文章題(2)	※前回の復習クイズ (9)速さ、時間、道のり (10)旅人算 (11)通過算 (12)年齢算 (13)仕事算
4	【数学】③文章題(3)	※前回の復習クイズ (14)濃度の問題 (15)因数分解 (16)2次方程式 (17)1次関数 (18)数列 (19)確率
5	【数学】④図形問題と集合 まとめの総合問題	※前回の復習クイズ (20)図形問題 (21)集合 ※※まとめの総合問題
6	【小論文】小論文と作文の違い	・小論文と作文や感想との相違 「今まで頑張ったこと」(縦書き800字・テーマ考察)
7	【小論文】本論の書き方1	・反論容認型「漫画が及ぼす影響」「情報化社会」(縦書き800字) ・話し言葉と書き言葉、ら抜き言葉
8	【小論文】本論の書き方2	・事例考察型「コンビニが増えてきたのはなぜか」「外国語を学ぶ意義」 (縦書き800字) ・言葉の誤用、副詞の呼応を含む口語文法の復習
9	【小論文】本論の書き方3	・重点先行型「インターネットの普及」「余暇の紅葉」(縦書き800字) ・日本の伝統文化、異文化への対応
10	【小論文】本論を書く	パターンを選び駆使して、予想される課題に沿って小論文を書く。(縦書き800字)
11	【小論文】本論を書く	・「私の目指すホテルスタッフ・プライダルスタッフ」(横書き801字) ・日本の伝統文化、異文化への対応

開講学科	ホスピタリティ学科 4 年コース プライダル専攻				
開講学期	前期	開講年次	1 年次		
科目名	就職企業研究 I				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高橋信行				

《授業の概要》 (全角196文字)

就職活動のための授業であり、以下2点について学習する。

- ① 業界全般の就職情報整理と分析
- ② 就職活動のための具体的な方法（履歴書作成、エントリーなど）について学ぶ。

《授業の到達目標》

- ①履歴書作成ができる。
- ②エントリーフォームが作成できる。
- ③自己分析ができる。
- ④企業の情報分析ができる。（求人票読み取りなど）

《成績評価の方法》

提出物（ノート・プリント等）80点、出席点10点の計100点にて評価する。

《テキスト》 (全角84文字)

就職のためのテキスト (中村国際ホテル専門学校)

《参考圖書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	授業目的並びに採点方法（テキスト説明含）。今後の授業スケジュールについて講義を行う。
2	就職のためのスケジュール	・就職スケジュール作成
3	履歴書作成	・作成のポイント
4	履歴書作成	・作成のポイント
5	エントリーシート作成のポイント	・作成のポイント
6	就職先希望企業の情報収集	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
7	同上	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
8	同上	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
9	面接試験の受け方のポイント	・面接試験の種類と種類別目的・想定問題
10	同上	・同上
11	総括	・授業の総括

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2 年次	
科目名	就職企業研究 I				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高橋信行				

《授業の概要》 (全角196文字)
就職活動のための授業であり、以下2点について学習する。 ① 業界全般の就職情報整理と分析 ② 就職活動のための具体的な方法（履歴書作成、エントリーなど）について学ぶ。

《授業の到達目標》 ①履歴書作成ができる。 ②エントリーフォームが作成できる。 ③自己分析ができる。 ④企業の情報分析ができる。（求人票読み取りなど）

《成績評価の方法》 提出物（ノート・プリント等）80点、出席点10点の計100点にて評価する。
--

《テキスト》 (全角84文字)
就職のためのテキスト（中村国際ホテル専門学校）

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	授業目的並びに採点方法（テキスト説明含）。今後の授業スケジュールについて講義を行う。
2	就職のためのスケジュール	・就職スケジュール作成
3	履歴書作成	・作成のポイント
4	履歴書作成	・作成のポイント
5	エントリーシート作成のポイント	・作成のポイント
6	就職先希望企業の情報収集	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
7	同上	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
8	同上	・企業情報のとり方並びにアプローチ方法・企業別試験対策
9	面接試験の受け方のポイント	・面接試験の種類と種類別目的・想定問題
10	同上	・同上
11	総括	・授業の総括

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1年次	
科目名	基礎英語Ⅰ　（Aクラス）				

《授業の概要》

（全角196文字）

単語テスト、音読活動、演習を通して英検2級・TOEIC500点以上が取得できる程度の英語力を養成する。

《授業の到達目標》

英検2級合格またはTOEIC 500点以上を取得、またはそれらを達成するのに近い英語力（英検はG2-2～1、TOEICは400～）を養う。

《成績評価の方法》

出席 10点、単語テスト 20点
音読テスト 20点、期末試験 50点
合計 100点満点（60点以上で合格）

*提出物の不履行による減点あり
*授業中の活動内でボーナス点加算あり

《テキスト》

（全角84文字）

ユメブزن⑩（アルク）
英検ランク順英検2級英単語1750 (Gakken)
プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	オリエンテーション 品詞	オリエンテーションと自己紹介 品詞
2	一般動詞	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
3	be動詞	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
4	過去形	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
5	未来形	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
6	助動詞	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
7	疑問詞 / 進行形	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
8	完了形	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
9	完了形	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
10	受動態	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン
11	受動態	文法の確認➡音読練習➡英訳演習のルーティーン

《備考》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業説明 品詞・文の要素	①授業内容、評価、前期の到達目標 ②品詞と文の要素
2	品詞・文の要素 be動詞、一般動詞	①単語テスト ②品詞と文の要素の違い ③文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
3	be動詞、一般動詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
4	be動詞の過去形 規則動詞の過去形	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
5	不規則動詞の過去形	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
6	未来形	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
7	時制全般	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
8	助動詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
9	完了形	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
10	完了形	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)
11	受動態	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習(語彙・リスニング)

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	基礎英語Ⅰ（Bクラス）				

《授業の概要》 (全角196文字)
単語テスト、音読活動、演習を通して英検準2級が取得できる程度の英語力を養成する。

《授業の到達目標》 英検準2級合格またはTOEIC 350点以上

《成績評価の方法》 出席 10点 単語テスト 20点 音読テスト 20点 期末試験 50点 合計 100点満点（60点以上で合格）
--

《テキスト》 (全角84文字)
ユメブン⑩（アルク） 英検ランク順英検準2級英単語1550 (Gakken) プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション 品詞	オリエンテーションと自己紹介 品詞
2	一般動詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
3	be動詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
4	過去形	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
5	未来形	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
6	助動詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
7	疑問詞 / 進行形	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
8	完了形	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
9	完了形	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
10	受動態	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン
11	受動態	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン

《授業の概要》 (全角196文字)
まず英語の基本的な文構造を理解し、英語発音の基礎を身につける。そのうえで、英語を聞き（リスニング）、話し（スピーキング）、英文を読み（リーディング）、書く（ライティング）の4技能を身につけるトレーニングを行う。講師の講義中心ではなく、学生が積極的に活動、発言できる授業を展開し、理解を深める。
《授業の到達目標》
仕事で役立つ伝わる生きた英語を身につける。CEFR A2レベル、英検3級、準2級レベルの文章を読み理解し、簡単な英作文を正しく書き、良い発音でスピーチできるようになることを目標にする。
《成績評価の方法》
出席点 10点、筆記点 60点、ミニテスト20点、課題等10点

《テキスト》 (全角84文字)
中学英語をひとつひとつわかりやすく (学研プラス)、 ランク順英検3級単語帳 (Gakken)
《参考図書》 英検3級過去6回全問題集 (旺文社)
《授業時間外学習》 英検3級、2級のWriting課題
《備考》 英単語、単熟語小テスト実施

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Intruduction	英語レベルチェック、自己紹介。授業の目標について、英語学習方法について説明する。学生が自らの目標を設定する。
2	主語と動詞 (be動詞)	be動詞 am are is の使い分けと整理、単語テスト
3	主語と動詞 (一般動詞)	動詞の形の使い分け、3人称単数現在形、単語テスト
4	品詞の基礎	代名詞、形容詞、副詞、前置詞、単語テスト、英検3級まで
5	否定文の基礎	否定文の作り方、isn't don'tの整理、単語テスト
6	疑問文の基礎	疑問文の作り方、Are you ? Do you ?の整理。単語テスト
7	疑問詞	What、Howの疑問文。単語テスト
8	複数形、命令文、代名詞	間違えやすい複数形、数の訪ね方、命令文、単語テスト
9	現在進行形の文	現在進行形、疑問文、否定文。単語テスト
10	過去形、過去進行形	過去の否定文、疑問文。単語テスト
11	総復習、前期考查準備	総まとめ。前期考查について説明し、質問を受ける。

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	基礎英語Ⅱ （Aクラス） *週2回開講				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	林 麗美				

《授業の概要》 (全角196文字)
単語テスト、音読活動、演習を通して英検2級・TOEIC500点以上が取得できる程度の英語力を養成する。

《授業の到達目標》 英検2級合格またはTOEIC 500点以上を取得する英語力を養う。
--

《成績評価の方法》 出席 10点、単語テスト 20点 音読テスト 20点、期末試験 50点 合計 100点満点 (60点以上で合格) *提出物の不履行による減点あり *授業中の活動内でボーナス点加算あり
--

《テキスト》 (全角84文字)
ユメブン⑩ (アルク) 英検ランク順英検2級英単語1750 (Gakken) プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	付加疑問文/関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
2	関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
3	関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
4	分詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
5	分詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
6	不定詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
7	不定詞 / 動名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
8	動名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
9	比較	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
10	比較	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
11	比較 まとめ	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期	開講年次	1 年次		
科目名	基礎英語Ⅱ (B)				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	上門 星花				

《授業の概要》

(全角196文字)

本科目では、英語の基礎となる中学から高校までに履修する英文法の確認をしながら、実用英語技能検定準2級レベル(CEFR A2～B1レベル)の語彙力、Reading、Listening力の養成を行う。

《授業の到達目標》

- ① Bクラス全員が英検準2級取得
- ② TOEIC400点取得
- ③ 英検準2級レベルの語彙力の定着
- ④ Readingでの文構造を捉えるための文法知識の習得
- ⑤ 英検準2級問題の60%の正解率、TOEIC Part1・2で50%以上の正解率達成を目標とする。

《成績評価の方法》

出席	10点
期末試験	60点
小テスト	20点
課題提出	10点
合計	100点満点 (60点未満は再試験)

《テキスト》

(全角84文字)

ユメブン® (アルク)

英検ランク順英検準2級英単語1550 (Gakken)

公式TOEIC L&R問題集4(国際ビジネスコミュニケーション協

《参考圖書》

英檢準2級過去6回全問題集(旺文社)

TOEIC Bridge L&R ワークブック (国際ビジネスコミュニケーション協会)

《授業時間外学習》

小テスト対策、文法・長文・リスニング課題

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業説明 関係代名詞	①授業内容、評価、課題学習の説明 ②過去のTOEICスコア確認と1年次末のTOEIC目標スコア設定
2	関係代名詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
3	関係代名詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
4	分詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
5	分詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
6	不定詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
7	不定詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
8	不定詞/動名詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
9	動名詞	①単語テスト ②文法確認、資格試験実践演習 (長文・リスニング) ③TOEIC Part 1・2 演習
10	比較	①単語テスト ②TOEIC 頻出語彙確認テスト ③TOEIC Part 1・2 演習
11	比較	①単語テスト ②TOEIC 頻出語彙確認テスト ③TOEIC Part 1・2 演習

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	基礎英語Ⅱ（Bクラス） *週2回開講				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	林 麗美				

《授業の概要》 (全角196文字)
単語テスト、音読活動、演習を通して英検準2級が取得できる程度の英語力を養成する。

《授業の到達目標》 英検準2級合格またはTOEIC 400点以上

《成績評価の方法》 出席 10点 単語テスト 20点 音読テスト 20点 期末試験 50点 合計 100点満点（60点以上で合格）
--

《テキスト》 (全角84文字)
ユメブン⑩（アルク） 英検ランク順英検準2級英単語1550（Gakken） プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	付加疑問文/関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
2	関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
3	関係代名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
4	分詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
5	分詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
6	不定詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
7	不定詞 / 動名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
8	動名詞	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
9	比較	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
10	比較	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing
11	比較 まとめ	文法の確認 ➡ 音読練習 ➡ 英訳演習のルーティーン 英検2級Writing

《授業の概要》 (全角196文字)
英語を聞き（リスニング）、話し（スピーキング）、英文を読み（リーディング）、書く（ライティング）、英語の4技能の基礎を身につけるために、テキストで英語の文構造を理解し、英文を書き、それを会話力につなげるために実践的トレーニングを行う。また、英語検定3級、準2級、TOEICの問題を解き、英語力を身につける。
《授業の到達目標》
英語の基礎を身につけ、仕事で役立つ伝わる生きた英語をアウトプットできるようになる。また、CEFR A2レベル、英検3級、準2級レベルの文章を読み理解し、簡単な英作文を正しく書き、良い発音でスピーチできるようになることを目標にする。
《成績評価の方法》
出席点 10点、筆記点 60点、ミニテスト20点、課題等10点

《テキスト》 (全角84文字) 中学英語をひとつひとつわかりやすく。〈学研教育出版〉、ランク順英検3級単語帳 (Gakken)
《参考図書》 英検3級過去問題集 (旺文社)
《授業時間外学習》
《備考》 英単語、熟語小テスト実施

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	未来形、助動詞	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、英検3級ライティング
2	不定詞、動名詞の文	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、英検3級ライティング
3	英検過去問題を解く	英検受験級の過去問題を解き、解説を読み理解を深める。単語テスト
4	接続詞、比較の文	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、英検3級ライティング、スピーキング練習
5	受け身	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、スピーキング練習
6	現在完了形の文	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、スピーキング練習
7	不定詞 (発展)	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、スピーキング練習
8	関係代名詞、間接疑問文	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、スピーキング練習
9	感嘆文、仮定法	文法、文構造などを説明→英作文→発音練習→口頭テスト、単語テスト、スピーキング練習
10	英検、TOEICの問題を解く	英検やTOEICの問題を解き、解説を読み理解を深める。単語テスト
11	総復習、後期考查準備	復習テスト等を学習内容を振り返り、理解度を確認する。

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	基礎英語　III C				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	岩崎和子				

《授業の概要》 (全角196文字)
<p>実用英検準2級長文問題を中心に、多岐にわたる内容の長文問題にあたりながら、語彙力および英文・文章の構成力を向上に努める。前時の確認テストおよび課題提出あり。</p> <p>リスニング問題も実際の問題だけでなく、根本的なリスニング力向上につながるようディクテーションテストや音読テストなどを実施する。</p>

《授業の到達目標》
<p>実用英検準2級合格を目標とし、長文読解問題の正答率向上につなげるよう、以下の重点ポイントを徹底学習する。</p> <p>①語彙力のアップおよび品詞の理解</p> <p>②フレーズリーディングの習得</p> <p>③音読の励め</p> <p>④リスニング力の向上</p>

《成績評価の方法》
<p>出席点10点</p> <p>筆記テスト60点…筆記試験</p> <p>ミニテスト10点…前時復習テスト中心</p> <p>リスニングテスト10点…4回実施予定（進捗度）</p> <p>課題10点…長文問題課題</p>

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》
<p>プリント使用</p>

《授業時間外学習》
<p>長文読解問題課題あり</p>

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ（全角22文字）	学習内容など（全角78文字）
1	授業の進め方 英検準2級の概要説明	授業の進め方・テストの構成点・課題・ミニテストについてのオリエンテーションと実用英検準2級の過去問題
2	フレーズリーディングの理解および品詞の働き	・品詞の働き・文型・フレーズリーディング（意味のまとまり）を理解する ・リスニング過去問題①
3	長文問題の語句空所補充問題	段落ごとに論旨を素早く正確に読み進め、文脈を正しく理解することを学習する
4	長文問題の内容一致問題（メール問題）	メール問題文では、誰が誰にどんな用件で送信したものを素早くチェックし、重要な箇所を確認することを学習する
5	長文問題の内容一致問題（説明文）	説明文の基本的構成（トピック・本論・結論）を掴み、読解の速度をあげ正確に解答できることを目標とする
6	長文問題の語句空所補充問題	・時間を計って、英検長文問題③語句空所補充問題を解く ・リスニング過去問題②
7	長文問題の内容一致問題	時間を計って、英検長文問題④内容一致問題を解く
8	長文問題の語句空所補充問題	第6時と比較しながら、正確な速読と品詞の理解度をチェックする
9	長文問題の内容一致問題	・第7時と比較し、解答へのルーティーンを確認する ・リスニング過去問題③
10	実践問題/品詞・フレーズリーディングのチェック	長文問題③④のプレテストおよび品詞の確認
11	前期総復習・リスニングテスト 前期試験の範囲確認	・テスト範囲確認 ・リスニング過去問題④

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	基礎英語Ⅲ（C）				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	上門　星花				

《授業の概要》 (全角196文字)

本科目では、1年次で習得した英文法の確認をしながら、実用英語技能検定準2級(CEFRA2レベル)の語彙力、Writing力の養成を行う。また、TOEIC400点以上の取得をするために必要な英文法の応用力、Listening力、Reading力を英検準2級取得後に養成する。

《授業の到達目標》

- ①英検準2級合格
- ②TOEICListening 50%以上の正解率とReading 40%以上の正解率

《成績評価の方法》

出席 10点
 期末試験 60点
 小テスト 20点
 課題提出 10点
 合計100点満点 (60点未満は再試験)

《テキスト》 **×文字数超過** (全角84文字)

中学英語をひとつひとつわかりやすく (Gakken)
 英検ランク順英検準2級英単語1550 (Gakken)
公式TOEIC L&R問題集4 (国際ビジネスコミュニケーション協会)

《参考図書》

英検準2級過去6回全問題集(旺文社)

《授業時間外学習》

小テスト対策、文法・長文・リスニング課題

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業説明 英検Writingの書き方	①授業内容、評価、前期の到達目標 ②英検準2級Writing導入
2	品詞と文の要素	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
3	品詞(形容詞・副詞)	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
4	動詞 (基本時制)	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
5	助動詞	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
6	完了形	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
7	受動態	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(単語・イディオム)
8	不定詞	①英検準2級Writing ②文法確認、TOEIC Part 5演習
9	動名詞	①英検準2級Writing ②文法確認、TOEIC Part 5演習
10	前置詞・接続詞	①英検準2級Writing ②文法確認、TOEIC Part 5演習
11	前置詞・接続詞	①英検準2級Writing ②文法確認、TOEIC Part 5演習

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション 比較表現	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方、成績のつけ方について ・1年次の比較表現（基礎的内容）を復習する
2	比較表現	<ul style="list-style-type: none"> ・比較表現（発展的内容）の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 5 演習
3	使役	<ul style="list-style-type: none"> ・使役の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 5 演習
4	使役	<ul style="list-style-type: none"> ・使役の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 5 演習
5	不定詞・動名詞の時制	不定詞・動名詞の時制の確認➡音読練習➡英訳練習 ・TOEIC Part 5 演習
6	不定詞・動名詞の時制	不定詞・動名詞の時制の確認➡音読練習➡英訳練習 ・TOEIC Part 6 演習
7	関係詞	<ul style="list-style-type: none"> ・関係詞の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 5 演習
8	関係詞	<ul style="list-style-type: none"> ・関係詞の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 6 演習
9	無生物主語	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物主語の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 5 演習
10	無生物主語	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物主語の確認➡音読練習➡英訳演習 ・TOEIC Part 6 演習
11	仮定法 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法の確認➡英訳練習 ・前期のまとめ ・期末試験について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2 年次	
科目名	基礎英語 Ⅲ（Bクラス） *週2回開講				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	林 麗美				

《授業の概要》 （全角196文字）

①1年次に続いて、文法を中心に英語の基礎固めを行う。
活動内容としてはルーティーン（文法の確認⇒音読練習⇒英訳演習）で行い、適宜既習事項の文法が含まれたTOEICの文法問題（Part 5）の演習も行う。
②TOEICのリスニングパートと英検ライティング問題の対策を行う。

《授業の到達目標》

英検2級合格またはTOEIC500点突破を目指す。

《成績評価の方法》

出席…10点
音読テスト…20点
単語テスト…20点
期末試験…50点

*提出物の不履行による減点あり
*授業中の活動内でボーナス点加算あり

《テキスト》 （全角84文字）

ユメブシ⑩（アルク）
TARGET 1500 FOR THE TOEIC TEST
プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ （全角22文字）	学習内容など （全角78文字）
1	オリエンテーション 品詞	・授業の進め方、成績のつけ方について ・英語の勉強法について考える（ゲストスピーカー） ・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
2	品詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
3	be動詞と一般動詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
4	受動態	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
5	受動態	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
6	完了形	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
7	完了形	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
8	関係代名詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
9	関係代名詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
10	分詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
11	分詞 まとめ	・前期のまとめ ・期末試験について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	基礎英語　Ⅳ（Bクラス）				

《授業の概要》 (全角196文字)

①文法を中心に英語の基礎固めを行う。
 活動内容としてはルーティーン（文法の確認⇒音読練習⇒英訳演習）で行い、適宜既習事項の文法が含まれたTOEICの文法問題（Part 5）の演習も行う。
 ②TOEICのリスニングパートと英検ライティング問題の対策を行う。

《授業の到達目標》

英検2級合格またはTOEIC500点突破を目指す。

《成績評価の方法》

出席…10点
 音読テスト…20点
 単語テスト…20点
 期末試験…50点
 ＊提出物の不履行による減点あり
 ＊授業中の活動内でボーナス点加算あり

《テキスト》 (全角84文字)

ユメブン⑩（アルク）
 TARGET 1500 FOR THE TOEIC TEST
 プリント

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	比較表現	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
2	比較表現	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
3	間接疑問文	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
4	間接疑問文	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
5	関係詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
6	関係詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
7	関係詞	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
8	使役	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
9	使役	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
10	無生物主語	・文法学習ルーティーン ・TOEIC リスニング ・英検2級Writing
11	無生物主語 まとめ	・後期のまとめ ・期末試験について

中村国際ホテル専門学校 令和5年度 授業シラバス

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	基本英語Ⅳ (Aクラス)				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Colleen Mathieu				

《授業の概要》 (全角196文字)

A course to build students' speaking and writing skills for work and daily life based on TOEIC S&W

To familiarize students with the structure of the TOEIC S&W exam and to strengthen their speaking and writing skills to a level that would allow them communicate at work and in their daily lives at an effective level.

Grading Criteria will include attendance, speaking performances and interviews, writing quizzes and a final exam consisting of speaking and writing similar to the TOEIC S&W

《テキスト》 (全角84文字)

TOEIC テスト英単語ターゲット1500、松井こずえ、旺文社

《参考図書》

<https://esgroups.org/index.php>
<https://www.englishclub.com/> 初めてのTOEIC&Wテスト完全攻略、高校生からのTOEIC S&Wテスト入門

《授業時間外学習》

Pre-study the key phrases and look up the vocabulary in advance for each lesson

Material and worksheets provided by the instructor

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Answering questions with provided information 3	Build on skills from the first semester using information to provide answers. Review the 4 points from 初めてのTOEIC p. 82-83 and practice making questions for sets 1-3 and then practicing. Set one with script, set 2,3 without.
2	Propose a solution	Introduce the topic of proposing solutions. 初めてのTOEIC p.104-111 to practice steps to understanding what needs to be done and how to formulate ideas and solutions.
3	Propose a solution 2	Continue practicing creating solutions for various problems from esgroups.org. Students should work in pairs to listen to and create solutions for problems which they will present to the class.
4	Express an opinion	Introduce language for expressing opinions. Practice with an easy activity https://www.teach-this.com/images/resources/how-to-improve-your-english.pdf . Build language with additional phrases and introduce debate topics. Allow students to prepare for their position.
5	Express an opinion 2	https://www.teach-this.com/images/resources/its-debatable.pdf Students debate various topics using the language taught.
6	Mid-term quiz	Interview with Colleen-Speaking-answering questions with information provided and proposing a solution to a problem. Written quiz-give an opinion and reasons. Written quiz leads into the next topic of opinion essays.
7	Opinion essay	Introduce language and steps for opinion essays. https://test-english.com/explanation/b1-writing-explanations/writing-an-opinion-essay/ https://learnenglish.britishcouncil.org/citas/understands/blas/learnEnglish-Writing-R9-An-opinion-essay

7	Opinion essay	an opinion essay/ https://learnenglish.britishcouncil.org/sites/default/files/learnenglish-writing-the-opinion-essay.pdf Students practice each step to create a foundation for essay writing.
8	Opinion essay 2	Continue building on essay skills and language.
9	Opinion essay 3 and expressing an opinion 3	Continue essay writing practice. Students will also have the opportunity to speak about their essays and opinions.
10	Emails 2	Build on the skills from propose a solution and express an opinion in an email format. Review writing emails from term 1. Students will receive emails that they must respond to.
11	Review	Students will review skill/topics from terms 1 and 2. Skills from term 1 will be done in class in pairs or groups with a mock test. Cover topics for final exam.

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	基礎英語　IV（Cクラス）				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	岩崎和子				

《授業の概要》 (全角196文字)
<p>実用英検準2級長文問題を中心に、多岐にわたる内容の長文問題にあたりながら、語彙力および英文・文章の構成力を向上に努める。前時の確認テストおよび課題提出あり。</p> <p>リスニング問題も実際の問題だけでなく、根本的なリスニング力向上につながるようディクテーションテストや音読テストなどを実施する。</p>

《授業の到達目標》
<p>実用英検準2級合格を全員目標とし、長文読解問題の正答率向上につながるよう、以下の重点ポイントを徹底学習する。</p> <p>また、2級受験へチャレンジできる理解力の定着を図る。</p> <p>①語彙力のアップおよび品詞の理解 ②フレーズリーディングの習得 ③音読の勧め ④リスニング力の向上</p>

《成績評価の方法》
<p>出席点10点 筆記テスト60点…筆記試験 ミニテスト10点…前時復習テスト中心 リスニングテスト10点…4回実施予定（進捗度） 課題10点…長文問題課題</p>

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》
<p>プリント使用</p>

《授業時間外学習》
<p>長文読解問題課題あり</p>

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業の進め方確認 前期の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニテスト/課題提出の確認 ・前期の復習（品詞およびフレーズリーディングなど）
2	長文問題の語句空所補充問題	<ul style="list-style-type: none"> ・段落ごとに論旨を素早く正確に読み進め、文脈を正しく理解することを学習する ・リスニング過去問題①
3	長文問題の内容一致問題	<p>説明文の基本的構成（トピック・本論・結論）を掴み、読解の速度をあげ正確に解答できることを目標とする</p>
4	長文問題の語句空所補充問題	<ul style="list-style-type: none"> ・時間を計って、英検長文問題③語句空所補充問題を解く ・リスニング過去問題②
5	長文問題の内容一致問題	<p>時間を計って、英検長文問題④内容一致問題を解く</p>
6	長文問題の語句空所補充問題	<p>時間を計って、英検長文問題③語句空所補充問題を解く</p>
7	長文問題の内容一致問題	<p>時間を計って、英検長文問題④内容一致問題を解く</p>
8	長文問題の語句空所補充問題	<ul style="list-style-type: none"> ・準2級と並行して、2級問題にチャレンジする ・リスニング過去問題④
9	長文問題の内容一致問題	<p>準2級と並行して、3級問題にチャレンジする</p>
10	実践問題/品詞・フレーズリーディングのチェック	<p>長文問題③④のプレテストおよび品詞の確認</p>
11	後期総復習・リスニングテスト 後期試験の範囲確認	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト範囲確認 ・リスニング過去問題④

《備考》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業説明 英検Writingの書き方	①授業内容、評価、前期の到達目標 ②英検準2級Writing導入
2	品詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
3	品詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
4	品詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
5	動詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
6	動詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
7	代名詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
8	前置詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
9	接続詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
10	関係代名詞問題対策	①英検準2級Writing ②文法確認、資格試験実践演習(文法・リスニング)
11	模擬テスト	TOEIC Mock テスト

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	Hospitality English I				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Colleen Mathieu	上門　星花			

《授業の概要》 (全角196文字)

ホテル、プライダルの夏期企業実習で、英語を使った接客ができるように、宿泊部門ではベル業務、料飲部門では朝食に関するウェ이터業務が英語の基本を学ぶ。動作と発話が考えなくとも自然と同時に行うことができるように、実践形式の反復練習を行う。実技試験に重点を置く。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ①ゲストの出迎え、フロントまでのご案内ができる。(ドアマン・ベル業務)
- ②ゲストの客室までの案内(ベル業務)ができる。
- ③非常口、カードキーの使い方の説明(ベル教務)ができる
- ④客室の説明(ベル業務)ができる。
- ⑤座席へのご案内とbuffet形式の朝食の説明(レストラン業務)ができる。

《成績評価の方法》 (全角140文字)

- | | |
|--------|------|
| ①出席点 | 10点 |
| ②実技テスト | 20点 |
| ③筆記テスト | 10点 |
| ④期末試験 | 60点 |
| 合計 | 100点 |

《テキスト》 (全角84文字)

- ・ホテルのおもてなし英会話 (日本外国語専門学校国際ホテル著、DHC出版)
- ・自作プリント

《参考図書》 (全角168文字)

- ・ホテルサービス英会話 (柴田書店)
- ・ホテルテキスト宿泊 I フロント・オフィス編 (ウイネット)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Introduction	(1)ホスピタリティ業界で必要とされる英語の内容の悦明 (2)授業内容、評価の説明 (3)発音練習 (4)部屋番号、電話番号の読み方
2	ゲストの到着・フロントへのご案内	(1)挨拶 (2)予約の有無の確認 (3)お名前をお聞きする (4)お荷物の数の確認 (5)フロントへのご案内
3	ゲストの到着・フロントへのご案内	お荷物の中にある貴重品、われものの確認方法
4	フロントから客室までのご案内1	(1)客室へのご案内 (2)階数の言い方 (3)エレベーターで使う表現非常口の説明
5	フロントから客室までのご案内2	(1)非常口の説明 (2)カードキーの使い方の説明
6	火災時の誘導・客室で使う用語	(1)緊急時(火災)の誘導に使うフレーズの導入 (2)客室施設、備品、アメニティーを学ぶ。
7	客室の説明	客室の説明で使用する語彙、フレーズの導入
8	客室の説明	(1)バスルーム・冷蔵庫・TVのリモコンの説明 (2)エアコンのスイッチの説明 (5)フロントへの連絡方法
9	朝食：お席へのご案内	(1)レストランでの挨拶 (2)朝食チケットの確認 (3)座席への案内
10	朝食：buffetスタイルの朝食の説明	(1)座席への案内 (2)buffetスタイルの朝食の説明
11	前期まとめ	夏期企業実習に使用する英語前期学習内容の復習

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	Hospitality English II				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Colleen Mathieu	上門 星花			

《授業の概要》 (全角196文字)

レストランの接客に必要な英語の基本を学ぶ。後期は、より正確な動作を伴う会話を目指し、春期の企業実習で実践できるように反復練習を行う。お客様からの質問にも答えられるような練習も行う。その他、就職の英語面接の準備として、夏期企業実習の内容を説明する方法を学ぶ。

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ①お客様を座席へご案内することができる。
- ②満席の場合の対応の方法を学ぶ。
- ③オーダーテイク (Breakfastの場合) をとることができる。
- ④オーダーテイク (Lunch, Dinnerの場合) をとることができる。
- ⑤夏期企業実習を英語で説明できる。

《成績評価の方法》 (全角140文字)

- ①出席点 10点
- ②実技テスト 20点
- ③筆記テスト 10点
- ④期末試験 60点
- 合計 100点

《テキスト》 (全角84文字)

- ・ホテルのおもてなし英会話 (日本外国語専門学校国際ホテル著、DHC出版)
- ・自作プリント

《参考図書》 (全角168文字)

- ・レストランサービス英会話 (柴田書店)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	夏期企業実習の説明①	夏期企業実習の企業先、部署、実習内容、学んだことを英語でまとめる。
2	夏期企業実習の説明②	夏期企業実習について英語で発表をする。
3	レストラン お席への案内	(1)挨拶 (2)予約・人数の確認方法 (3)喫煙席・禁煙席の確認方法 (4)案内した座席で問題はないかの確認方法
4	お席への案内 満席の場合	(1)満席であることの説明方法 (2)一定時間お待ちいただくことを伝える方法
5	レストラン オーダーテイク (朝食編)	(1)朝食メニューに関する用語 (2)朝食のオーダーテイクの順番を覚える。
6	レストラン オーダーテイク (朝食編)	実技テスト・筆記試験
7	レストラン オーダーテイク (Lunch, Dinner編)	(1)Lunch, Dinnerのメニューに関する用語 (3)朝食のオーダーテイクの順番を覚える。
8	レストラン オーダーテイク (Lunch, Dinner編)	実技テスト・筆記試験
9	食材に関する語彙	野菜、魚介類、肉類、料理方法を表すの英単語の習得
10	料理の説明	料理をゲストに説明する
11	後期まとめ	後期習得内容を使い、レストランでのサービス、料理の説明を行う

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	Hospitality English III				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Colleen Mathieu	上門 星花			

《授業の概要》 (全角196文字)

A course to introduce non-native students to the English used in the hospitality industry using a textbook and worksheets to practice realistic situations and appropriate conversations and dialogue..

《授業の到達目標》 (全角196文字)

For students to learn to expressions in English to use in a number of different situations. To use the language appropriately and fluently.
To feel comfortable with the language and have the ability to adapt the language as necessary for effective communication.

《成績評価の方法》 (全角140文字)

In class attendance and participation, performances (peer evaluated and teacher evaluated), quizzes and term tests

《テキスト》 (全角84文字)

Hotel and Hospitality English
(Mike Seymour Harper Collins 2011)

《参考図書》 (全角168文字)

- ・ホテルサービス英会話(柴田書店)
- ・レストランサービス英会話 (柴田書店)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

Pre-study the key phrases and look up the vocabulary in advance for each lesson.

《備考》 (全角84文字)

Material and worksheets provided by the instructor

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Course Introduction. Begin In the restaurant 1(58-61)	Explain the course and what is expected. Elicit language for welcoming guest to a restaurant. Conversation listening and controlled practice. Grammar-change regular speech to more polite language. Introduce wine and vocabulary. Move to free conversation practice.
2	In the restaurant 2 (62-65) Taking food orders and explaining the menu.	Short writing quiz on conversation in week 1. Listening practice to take an order, practice language to explain the menu and make suggestions. Controlled conversation, practice order confirmation. Introduce Japanese food and English explanations.
3	In the restaurant 3 (pp66-69) Asking about dessert and coffee and taking payments	Continue practicing Japanese food explanations and making suggestions (elicit language). Conversation listening with gap fill. Comprehension questions. Controlled conversation practice. Intonation practice-questions vs statements. Pairs work to make a conversation to practice
4	Peer evaluation performance test	Students evaluate each other on their conversation performances. Introduce cocktail and beer vocabulary.
5	At the bar (pp50-53) Recommend beers and cocktails	Short quiz on beer and cocktails. Conversation listening with gap fill. Conversation practice. Money and numbers practice. Free conversation practice.
6	Looking after guests 1 (pp18-21)	Matching needs to places (worksheet). Conversation listening and comprehension questions. Discuss direction words and language for not understanding what was said. Controlled conversation practice. Giving street directions to various locations on a map in the book.
7	Looking after guests 1 (continued) Map work and transportation options	Quiz-basic street directions. Continue practicing giving directions. Move to semi-controlled conversation-giving directions around Fukuoka. Suggest transportation options. Prepare for performance test-giving directions.
8	Looking after guests 2 (pp22-25) and PERFORMANCE TEST	Performance test-Students give street directions to a destination. Elicit questions guests might ask staff about at the hotel (facilities, things to do, transportation). Elicit questions the staff should ask to get more information. Conversation listening with comprehension
9	Looking after guests 2 (continued)	Practice making questions and giving responses to guest requests. Free conversation. Introduction to different ways to express the time.
10	Welcoming guests (p 6-9)	Quiz-time expressions. Practice language to check in a guest. Listening comprehension and conversation practice. Elicit information staff might give a guest at check in (breakfast, wake up call etc).
11	Communication problems (pp38-41)	Elicit expressions to say when you don't understand what another person is saying. Introduce basic telephone language (answering and ending a call) Listening comprehension and controlled conversation. Grammar-Would you mind v-ing. Use week 8 situations to make phone conversations. Practice for phone performance test in week 12.

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	Hospitality English　IV				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Colleen Mathieu	上門　星花			

《授業の概要》 (全角196文字)

For students to learn to continue using expressions in English in a number of different situations and to build upon the language they have learned in the first term. To feel comfortable with the language and have the ability to respond appropriately no matter the situation.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

For students to learn to continue using expressions in English in a number of different situations and to build upon the language they have learned in the first term. To feel comfortable with the language and have the ability to respond appropriately no matter the situation.

《成績評価の方法》 (全角140文字)

For students to learn to continue using expressions in English in a number of different situations and to build upon the language they have learned in the first term. To feel comfortable with the language and have the ability to respond appropriately no matter the situation.

《テキスト》 (全角84文字)

Hotel and Hospitality English
(Mike Seymour Harper Collins 2011)

《参考図書》 (全角168文字)

- ・ホテルサービス英会話 (柴田書店)
- ・レストランサービス英会話 (柴田書店)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

Pre-study the key phrases and look up the vocabulary in advance for each lesson.

《備考》 (全角84文字)

Material and worksheets provided by the instructor

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Speaking with customers on the phone (pp156-157)	Review of end of first term. Expand on ways to answer the phone from students. Worksheet-practice filling in the information to complete the conversation, work to fill in second conversation. Pp156-157 Phrases for phone conversations. Practice a conversation to take messages, pairs
2	Reservation inquiries (pp 26-29)	Elicit questions students may need to ask a guest to take a reservation. Listening practice to take reservation details. Review language to confirm information. Conversation practice-phone reservations. Prepare for performance test.
3	Reservation changes (pp30-33)s	Peer performance test-reservation conversation. Elicit questions hotel staff might ask to get information from customers when they call to change or cancel a reservation. Listening comprehension. In pairs, practice reservation changes or cancellations.
4	Guest services (pp82-85)	Quiz on cancellations and changes. Guest services-students receive a number of situations. Elicit what information they need to complete the requests. Preposition practice and common phrasal verbs. Class works as a whole to complete a conversation. Pairs work to complete other
5	REVIEW PRACTICE Of weeks 1-4	Review-Aviation alphabet, giving times (opening hours, etc), money amounts, general directions. Review answering the phone as a business (hotel, bridal planner, florist, restaurant, etc). Roleplay a number of different phone situations in pairs. Prepare for
6	Guest problems (pp42-45)	Students do performance test for guest situations. Peer evaluations. Elicit some problems guests might have in a hotel. Listen to the conversation to understand the problem and solution. Elicit apologetic
7	complaints (pp54-57)	Elicit possible complaints at a bar or restaurant. Listening comprehension and vocabulary. Expand upon language learned in week 6. Conversation practice. Prepare for performance test with instructor.
8	Explaining charges and problems checking out (p55, pp98-101)	Performance test-Students address different complaints. Listening comprehension and conversation practice. Elicit some charges that may appear on a hotel bill. Expressions and vocabulary exercise 3. Controlled conversation using exercise 6. Prepare for written quiz.
9	Housekeeping (pp70-73)	Written quiz for checkout problems. Housekeeping vocabulary verbs and things in the room worksheets. Elicit cleaning language with charades. Listening comprehension. Command language and using have to/must/should/shouldn't/need to/don't have to..etc grammar worksheet
10	Housekeeping problems (pp74-77)	Elicit requests or problems guests might have in the room. Listening comprehension and conversation practice. Bathroom problems worksheet. Prepare for housekeeping quiz.
11	Housekeeping problems continued	Housekeeping Quiz. Students practice giving orders to each other to deal with different housekeeping problems and situations.

《授業の概要》 (全角196文字) 《テキスト》 (全角84文字)

Smart Choice Starter

Our goal is to become confident in using English for practical conversations and interviews with hotels and to be prepared for taking the EIKEN tests.

Participation	40%
Attendance	10%
Final exam	50%

--	--

There will be some homework students will be expected to complete as part of their participation grade.

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Level checks	
2	Class information and introductions	We will learn about each other with various Questions and Answers
3	Grammar and vocabulary review	Parts of speech; verb conjugation; singular and plural nouns; subject and object pronouns; useful phrases
4	Unit 1	I'm a student; Talking about yourself and others
5	Unit 4	Do you like K-pop?; Hobbies and interests
6	EIKEN 3rd grade prep	Practice for the EIKEN written test
7	EIKEN 3rd grade prep	Practice for the EIKEN written test
8	Unit 6	Can you speak Chinese?; Skills and abilities
9	Continue Unit 6	Skills and abilities
10	Preferences	Opinions, ideas, agreeing and disagreeing: Would you rather...
11	EIKEN 3rd grade prep	Practice for the EIKEN speaking test

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1年次	
科目名	Oral English　I				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Richard Brown				

《授業の概要》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- To be able to communicate with people in English
- To be able to answer customer questions
- To be able to explain directions

《成績評価の方法》 (全角140文字)

Attendance 20 points (Each absence is minus 5 points)
Assignment/Participation 20 points
Quiz 10 points (5points×2 times)
Final Exam 50 points

《テキスト》 (全角84文字)

Smart Choice

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Placement Interview	Placement Interviews
2	Unit 1	Pair Work and Group Work Grammar: Statements and questions with <i>be</i>
3	Unit 2	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The simple present
4	Unit 2 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: The simple present
5	Unit 3	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Simple Present with <i>do</i>
6	Unit 1-3 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Statemtents and Simple Present
7	Unit 4	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Frequency Adverbs
8	Unit 4 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Frequency Adverbs
9	Unit 5	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The Present Continuous
10	Unit 1-6 Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview
11	Interview Test	Teacher interviews student 1-on-1

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	Oral EnglishⅡ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Richard Brown				

《授業の概要》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ・To be able to communicate with people in English
- ・To be able to answer customer questions
- ・To be able to explain directions

《成績評価の方法》 (全角140文字)

Attendance 20 points (Each absence is minus 5 points)
Assignment/Participation 20 points
Quiz 10 points (5points×2 times)
Final Exam 50 points

《テキスト》 (全角84文字)

Smart Choice

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Unit 7	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives
2	Unit 7 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives
3	Unit 8	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Be like and look like
4	Unit 8 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Be like and look like
5	Unit 9	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Can and Can't
6	Unit 7-9 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Comparative Adjectives, Be like and look like, Can and Can't
7	Unit 10	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: There is and there are
8	Unit 11	Pair Work and Group Work Grammar: Simple past
9	Unit 12	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Be going to
10	Course Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview
11	Interview Test	Teacher interviews student 1-on-1

<p>《授業の概要》 (全角196文字)</p> <p>We will study basic grammar in groups and pairs. We will also prepare for job/internship interviews and practice EIKEN test questions related to written and speaking tests.</p>	<p>《テキスト》 (全角84文字)</p>
<p>《授業の到達目標》</p> <p>Our goal is to become confident in using English for practical conversations and interviews with hotels and to be prepared for taking the EIKEN tests.</p>	<p>《参考図書》</p>
<p>《成績評価の方法》</p> <p>Participation 30%; Speech 10% Attendance 10% Final exam 50%</p>	<p>《授業時間外学習》</p> <p>There will be some homework students will be expected to complete as part of their participation grade.</p>
	<p>《備考》</p> <p>Students may ask me questions anytime before, during or after classes about their lessons, homework or grades.</p>

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Speech	
2	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
3	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
4	Cultural differences	Holidays and traditions
5	Cultural differences	Customs and manners
6	Future plans	Talking about your future
7	Sharing advice	Should
8	Continue sharing ideas	Options; would, could
9	Kinds of questions	Yes and No questions
10	Priorities	What's important to you
11	Review	Prepare for Final Test

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	Oral EnglishⅢ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Richard Brown				

《授業の概要》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for Job Interviews in English.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- To be able to communicate with people in English
- To be able to answer customer questions
- To be able to explain directions

《成績評価の方法》 (全角140文字)

Attendance 20 points (Each absence is minus 5 points)
Assignment/Participation 20 points
Quiz 10 points (5points×2 times)
Final Exam 50 points

《テキスト》 (全角84文字)

Smart Choice 2

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Unit 1	Pair Work and Group Work Grammar: Agreeing and Disagreeing with <i>so</i> and <i>neither</i>
2	Unit 2	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Adjectives ending in <i>ing</i> and <i>ed</i>
3	Unit 3	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The Present Perfect
4	Unit 1-3 Review	Pair Work and Group Work Grammar: Agreeing and Disagreeing, Adjectives, and Present Perfect
5	Unit 4	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Superlative Adjectives
6	Unit 4 Continued	Pair Work and Group Work Grammar: Superlative Adjectives
7	Unit 5	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Adverbial clauses: <i>before</i> , <i>after</i> , and <i>when</i>
8	Unit 6	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: <i>Should</i> and <i>have to</i>
9	Unit 1-3 Review	Eiken Questions Pair Work and Group Work Review Units 1-3
10	Unit 1-6 Review	Eiken Questions Pair Work and Group Work Review Units 4-6
11	Interview	Teacher interviews student 1-on-1

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2 年次	
科目名	Oral English III				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Glenn Killion				

《授業の概要》 (全角196文字)

We will study basic grammar in groups and pairs. We will also prepare for job/internship interviews and practice EIKEN test questions related to written and speaking tests.

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》

《授業の到達目標》

Our goal is to become confident in using English for practical conversations and interviews with hotels and to be prepared for taking the EIKEN tests.

《授業時間外学習》

There will be some homework students will be expected to complete as part of their participation grade.

《成績評価の方法》

Participation 40%
Attendance 10%
Final exam 50%

《備考》

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Class information and introductions	We will learn about each other with various Questions and Answers
2	Grammar and vocabulary review	Parts of speech; verb conjugation; singular and plural nouns; subject and object pronouns; useful phrases
3	Free time and interests	Do you like…?
4	Continue free time and interests	Do you like…?
5	Calendar and clock	Talking about the past, present and future
6	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
7	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
8	Skills and abilities	Can you…?
9	Continue skills and abilities	Can you…?
10	Job interviews	Talking about your background
11	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN speaking test

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	Oral EnglishIV				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	Richard Brown				

《授業の概要》 (全角196文字)

Practice essential grammar and conversational phrases by using role play and group activities. Prepare for Eiken Exam. Prepare for job interviews in English.

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- To be able to communicate with people in English
- To be able to answer customer questions
- To be able to explain directions

《成績評価の方法》 (全角140文字)

Attendance 20 points (Each absence is minus 5 points)
Assignment/Participation 20 points
Quiz 10 points (5points×2 times)
Final Exam 50 points

《テキスト》 (全角84文字)

Smart Choice 2

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Unit 7	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: too/not enough, too many/too much
2	Unit 7 Continued	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: too/not enough, too many/too much
3	Unit 8	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Defining Relative Clauses
4	Unit 8 Continued	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: Defining Relative Clauses
5	Unit 9	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: The past continuous
6	Unit 7-9 Review	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: too many/too much, Defining Relative Clauses, and the past continuous
7	Unit 10	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Used to
8	Unit 11	Interview Questions Pair Work and Group Work Grammar: Zero and First conditionals
9	Unit 12	Eiken Questions Pair Work and Group Work Grammar: Modal for possibility, speculation and deduction
10	Course Review	Pair Work and Group Work Review Course/ Prepare for the interview/Prepare for Eiken Test/Prepare for Job Interview
11	Interview	Teacher interviews student 1-on-1

《授業の概要》 (全角196文字) 《テキスト》 (全角84文字)

《テキスト》 (全角84文字)

《参考圖書》

There will be some homework students will be expected to complete as part of their participation grade.

《備考》

Students may ask me questions anytime before, during or after classes about the lessons, homework or grades.

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	Speech	
2	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
3	EIKEN 2nd grade prep	Practice for the EIKEN written test
4	Cultural differences	Holidays and traditions
5	Cultural differences	Customs and manners
6	Future plans	Talking about your future
7	Sharing advice	Should
8	Continue sharing ideas	Options; would, could
9	Kinds of questions	Yes and No questions
10	Priorities	What's important to you
11	Review	Prepare for Final Test

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	総支配人論Ⅰ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	末吉孝弘				

《授業の概要》 (全角196文字)

- 1) ホテル総支配人論(実際のGMの視点から)を通じて、ホテル業全体の仕組みや、仕事の意義を理解する。
- 2) 将来、総支配人として組織を運営し、経営するための知識を身に着ける。
- 3) 今後のホテル業界や観光業界の将来にとって重要な課題や展望を認識する。
- 4) 演習を通じて、実践的なマネジメントセンスを養う

《授業の到達目標》

- 1) 表面的な憧れではなく、ホテル業の仕事内容の本質に気づき、魅力を発見する。
- 2) 将来総支配人になりたい・なれると確信する学生を多く作る
- 3) ホテル業に興味を持ち、自ら質問や問題提起ができる
- 4) ホテル・観光業界に希望と自信が持てる
- 5) 自分で考え判断し、行動できるリーダーシップを育む
- 6) 経営・運営の課題を解決し、利益を出せる思考力をつける
- 7) 世界のホテルでGMとして活躍できる人材を育てる

《成績評価の方法》

- | | |
|----------------|-----|
| 1) 期末試験 | 50点 |
| 2) 授業終了時の小レポート | 20点 |
| 3) 発言点 | 20点 |
| 4) 出席点 | 10点 |

《テキスト》 (全角84文字)

- 「ホテル総支配人論」日本ホテル教育センター
- プリント

《参考図書》

特になし

《授業時間外学習》

特になし

《備考》

<前期>

- | | |
|------------|------------|
| ・リーダーシップ論 | ・キャリアプラン |
| ・ホテルの実際の仕事 | ・ホテル業界について |
| ・サービスとは | ・ホテルビジネス常識 |

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	はじめに 本授業の目標確認	○導入 ○自己紹介 ○良いホテルとは ○日本の基幹産業である宿泊・観光事業について
2	ホテル業界の現状	ホテル業界全体の解説とコロナ後の業界について
3	ホテル業界の今後	今後発展するホテル業界の予測と、実際に生徒達が現場に出て直面すること
4	総支配人とは	実際の総支配人の仕事につて
5	総支配人に必要な能力①	リーダーシップとは マネジメントとは
6	総支配人に必要な能力②	リーダーシップとは マネジメントとは
7	企業理念	リッツカールトンの「クレド」を事例に組織を動かす仕組みを学ぶ
8	ラグジュアリーホテルとは	世界のラグジュアリーホテルを例にサービスの本質を学ぶ
9	ホテルの仕事の実際①	経営・運営の基本・仕組み⇒宿泊部門の仕事
10	ホテルの仕事の実際②	経営・運営の基本・仕組み⇒F&B部門・その他部門の仕事
11	前期まとめ	よい総支配人とは、よいホテルとは何かを考える

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	総支配人論Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	末吉孝弘				

《授業の概要》

(全角196文字)

- 1) ホテル総支配人論（実際のGMの視点から）を通じて、ホテル業全体の仕組みや、仕事の意義を理解する。
- 2) 将来、総支配人として組織を運営し、経営するための知識を身に着ける。
- 3) 今後のホテル業界や観光業界の将来にとって重要な課題や展望を認識する。
- 4) 演習を通じて、実践的なマネジメントセンスを養う

《授業の到達目標》

- 1) 表面的な憧れではなく、ホテル業の仕事内容の本質に気づき、魅力を発見する。
- 2) 将来総支配人になりたい・なれると確信する学生を多く作る
- 3) ホテル業に興味を持ち、自ら質問や問題提起ができる
- 4) ホテル・観光業界に希望と自信が持てる
- 5) 自分で考え判断し、行動できるリーダーシップを育む
- 6) 経営・運営の課題を解決し、利益を出せる思考力をつける
- 7) 世界のホテルでGMとして活躍できる人材を育てる

《成績評価の方法》

- | | |
|----------------|-----|
| 1) 期末試験 | 50点 |
| 2) 授業終了時の小レポート | 20点 |
| 3) 発言点 | 20点 |
| 4) 出席点 | 10点 |

《テキスト》

(全角84文字)

- 「ホテル総支配人論」日本ホテル教育センター
■プリント

《参考図書》

特になし

《授業時間外学習》

特になし

《備考》

<後期>

- ・サービスの本質
- ・マーケティング
- ・収支の組立
- ・ブランド
- ・マネジメントスキル
- ・演習

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ホテルの仕事の実際 まとめ	セールス&マーケティング部門の業務内容から、ホテルの仕事が様々な分野にわたっている、興味深い仕事であることを理解する
2	世界のホテル 日本のホテル	世界的なチェーンホテルと日本のホテルの経営やマネジメントスタイルの違いを比較
3	最高のサービスとは	フォーブス5スター基準を基に、サービスの本質を探る
4	最高のサービスとは 演習	実際にお客様とのシチュエーションを設定し、それぞれの考えるサービスや問題解決法を討議、発表する
5	ホテルの収支・戦略	もうかるホテルの仕組みを、ADR等を具体的に上げる方法等を通じ学ぶ
6	もうかるホテルとは	もうかるホテルはなぜいいホテルなのかを学ぶ
7	ホテル実践マーケティング ①	マネジメントとして知っておくべきマーケティングの理論を学ぶ
8	ホテル実践マーケティング ②	マーケティングをどうホテルのマネジメントの実践に生かすかを学ぶ
9	競合ホテルに勝ち 利益を出すには①	後期の授業で学んだ、収支の仕組みや、マーケティングの手法を使って実際にケーススタディをグループワークし発表
10	競合ホテルに勝ち 利益を出すには②	後期の授業で学んだ、収支の仕組みや、マーケティングの手法を使って実際にケーススタディをグループワークし発表
11	まとめ	中村の子は全員総支配人になるためには、今何を考え、何をすべきかを理解させる。キャリアプランの重要性を学ぶ。

《授業の概要》	(全角196文字)
①ホテル業における料飲部門の営業的重要性を認識する。 ②夏期実習に備え、これに必要な料飲部門の基礎知識を体得する。	
《授業の到達目標》	(全角196文字)
①ホテルの料飲部門に関する基本知識の習得。 ②夏期企業実習(料飲部門)で必要な基礎知識を習得する。	
《成績評価の方法》	(全角140文字)
筆記試験 50点 小テスト 30点 レポート点 10点 出席点 10点:欠席は4回まで(1回で-3点/4回で単位喪失) (合計 100点)	

《テキスト》	(全角84文字)
① 新ホテル総論 ② ホテル観光用語事典 ③ プリント	
《参考図書》	(全角168文字)
《授業時間外学習	(全角168文字)
《備考》	(全角84文字)

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入 授業内容の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲部門に興味を持たせると同時に、ホテルの宿泊、料飲部門のそれぞれの役割を概説する。 ・ 料飲部門の一例として番組ビデオを上映する。
2	宴会部門の概要(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宴会部門のホテル営業における位置づけと意味 ・ 宴会の種類（一般宴会、会議宴会、展示会、婚礼）の区別 ・ 法人需要と個人需要
3	宴会部門の概要(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宴会の数字（備品のサイズ、備品の名称、備品の容量など） ・ 主なテーブルプランの種類とパーティ ・ 婚礼のホテル営業に占める位置づけ
4	宴会部門の概要(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚礼部門の業務と婚礼までの流れ ・ 披露宴と結納、その他の婚礼関係の宴会
5	料飲部門とは何か レストラン部門の概要(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 料飲部門売上げのホテル売上に占める位置付けと構成比 ・ 料飲部門の組織の概要 ・ ホテルにとってのレストラン←国際ホテル整備法
6	レストラン部門の概要(2) ※西洋料理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西洋料理のレストランの種類 ・ 西洋料理のコースメニューの基本（フランス料理） ※フレンチのフルコースメニューの見方、読み方
7	レストラン部門の概要(3) ※西洋料理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西洋料理のサービス方法（フレンチ、ロシアン、イングリッシュ、アメリカン） ・ その他の各国料理の特徴
8	レストラン部門の概要(4) ※コーヒーショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーヒーショップの概要と朝食メニュー ※アメリカン、コンチネンタル、イングリッシュBF ※ブッフエ、ターブルドート、カルト
9	レストラン部門の概要(5) ※中国料理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中国料理の概要と特徴 ※中国四大料理と特徴、主なメニュー
10	レストラン部門の概要(6) ※日本料理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本料理の概要と特徴 ※日本料理レストランのホテルにおける意味 ※会席、懐石、本膳料理
11	レストラン部門の概要(7) ※バー・ラウンジ	<ul style="list-style-type: none"> ・ バー・ラウンジの概要と特徴 ※バーとは、ラウンジとは ※ホテルのバーラウンジの役割

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	料飲サービス概論Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川　智雄				

《授業の概要》 (全角196文字)
①ホテル業における料飲部門の営業的重要性を認識する。 ②春期実習に備え、これに必要な料飲部門の基礎知識を体得する。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
①ホテルの料飲部門に関する基本知識の習得。 ②春期企業実習（料飲部門）で必要な基礎知識を習得する。

《成績評価の方法》 (全角140文字)
筆記試験 50点 小テスト 30点 レポート点 10点 出席点 10点:欠席は4回まで (合計 100点)

《テキスト》 (全角84文字)
① 新ホテル総論 ② ホテル観光用語事典 ③ プリント

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入 授業内容の説明	・ 料飲部門に興味を持たせると同時に、ホテルの宿泊、料飲部門のそれぞれの役割を概説する。 ・ 前期で学んだ概要を更に細かく理解する。
2	宴会部門の業務(1)	・ 宴会部門のホテル営業における位置づけと意味 ・ 宴会の種類（一般宴会、会議宴会、展示会、婚礼）の区別 ・ 法人需要と個人需要
3	宴会部門の業務(2)	・ 宴会の数字（備品のサイズ、備品の名称、備品の容量など） ・ 宴会予約の業務 ・ 婚礼予約の業務
4	宴会部門の概要(3)	・ 宴会セールスの業務 ・ 一般宴会の種類
5	料飲部門とは何か レストラン部門の業務(1)	・ 料飲部門売上げのホテル売上に占める位置付けと構成比 ・ 料飲部門の組織の概要 ・ ホテルにとってのレストランの役割
6	レストラン部門の業務(2) ※西洋料理	・ 西洋料理のレストランの種類 ・ 西洋料理のコースメニューの基本（フランス料理） ※イタリアンメニューの導入・必要性
7	レストラン部門の業務(3) ※西洋料理	・ 西洋料理のサービス方法（フレンチ、ロシアン、イングリッシュ、アメリカン） ・ その他の各国料理の特徴
8	レストラン部門の業務(4) ※コーヒーショップ	・ コーヒーショップの業務と朝食メニュー ※アメリカン、コンチネンタル、イングリッシュBF ※ブッフェ、ターブルドート、カルト
9	レストラン部門の業務(5) ※中国料理	・ 中国料理の歴史 ※中国四大料理と特徴、主なメニュー
10	レストラン部門の業務(6) ※日本料理	・ 日本料理の歴史 ※日本料理レストランのホテルにおける意味 ※会席、懐石、本膳料理、朝食
11	レストラン部門の業務(7) ※バー・ラウンジ	・ バー・ラウンジの必要性 ※バーとは、ラウンジとは ※カクテルコンペティションの作品

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1年次	
科目名	ホスピタリティレクチャーⅠ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	高木かな子				

《授業の概要》 (全角196文字)

ホテル、ブライダル業界で活躍する卒業生でもある人材から業界や部門の業務を学び、実習及び就職までにやるべき事を学ぶ。

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》

《授業の到達目標》

各部門、各種業務、企業の特徴を理解する。
夏期企業実習の心構え

《授業時間外学習》

《成績評価の方法》

出席点 10点
授業点 90点
(レポート70点+発言20点)

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	①授業の目的及び採点方法②今後のスケジュール③評価について
2	先輩講話	シティホテル・ブライダル企業について
3	先輩講話	シティホテル(ベル) について
4	先輩講話	シティホテル (フロント) について
5	先輩講話	ウェディング業界について
6	先輩講話	リゾートホテルについて
7	先輩講話	シティホテル (料飲) について
8	先輩講話	ビジネスホテルについて
9	先輩講話	ウェディング業界について
10	先輩講話	シティホテルについて
11	総括	全企業を振り返り、レポート提出

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期	開講年次	2年次		
科目名	ホスピタリティレクチャーⅡ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高橋信行				

(全角196文字)

ホスピタリティに関わる業界から講師を招聘し、授業を展開する。出来る限り【対面での授業実施】を基本とする。
(少なくとも8名は招聘できると◎)

(全角84文字)

なし

《授業の到達目標》

各講師の講話や経験談を通し、下記について学び、その理解や意識向上を高める。

- ①多様な職業観。講師による様々な価値観。
- ②社会人として、または有能なホスピタリティ人材として活躍するための考え方や倫理観。
- ③就職、海外留学を前にレジリエンス（健やかなメンタルを保つ方法）を高め、ストレスから回復することの重要性を知る。今後の社会人人生で困難や脅威に直面した時に上手く適応できる能力

《成績評価の方法》

出席点 10点
授業点 90点
(レポート70点+発言20点)

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1. 4/11 (火)	授業導入	①授業の目的及び採点方法②今後のスケジュール③評価について
2. 4/18 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
3. 4/25 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
4. 5/2 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
5. 5/9 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
6. 5/16 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
7. 5/30 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
8. 6/6 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
9. 6/13 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
10. 6/27 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講
11. 7/4 (火)	特別講師による講話	講師の経歴、キャリアパス、業務内容、今後の展望他 レクチャーを聴講

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	R&BサービスオペレーションⅠ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川 智雄				

《授業の概要》 (全角196文字)
料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、 料飲サービスに携えるのに必要な知識を備えさせる ことを目的とする。

《授業の到達目標》 (全角196文字)
接客における所作、言葉遣い、身嗜みの重要性を理解・ 実践させた上で接客の現場で通用するサービスの知識・ 技術の向上を目標とする。 また、夏期企業実習にむけ基礎実務の技術習得を目標とする。

《成績評価の方法》 (全角140文字)
筆記試験 40点:授業で指導した内容を実施 実技試験 40点:前期期末試験にて実施 平常点 10点:授業中の勤怠態度・身嗜み・協調性・レポート点 出席点 10点:欠席は4回まで（1回～3回で－3点、4回目－1点/5 回で単位喪失） （合計 100点）

《テキスト》 (全角84文字)
① イラストで見る接客の基本とコツ ② 新ホテル総論

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入、接客の基本	授業内容・レストランの概要説明、教室内の規定説明基本姿勢(立ち方、歩き方、身だしなみ、挨拶)指導
2	お出迎え～トレイの扱い方 (練習)	トレイの持ち方、グラスの取り扱い方
3	お出迎え～お冷の提供(練習)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方
4	トレイサービス・サーバーの使い方(練習)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～お冷提供～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーを使ったパンの提供
5	コンチネンタルブレイクファーストの提供 (テスト)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～お冷提供～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーを使ったパンの提供
6	プレートサービス(練習)	10インチのプレートサービス 片手2枚持ち・3枚持ちの指導
7	アメリカンブレイクファーストの提供 (テスト)	お冷提供の仕方、トレイの持ち方、グラスの取り扱い方、お出迎え～トレイを使ったコーヒーor紅茶、ジュースの提供～サーバーでのパン提供～卵料理のプレートサービス
8	メインプレートのバッシング ～リセット	10インチプレートのバッシング、お見送り、トレイを使ったテーブルバッシング、テーブルリセット
9	メインプレートのバッシング ～リセット	10インチプレートのバッシング、お見送り、トレイを使ったテーブルバッシング、テーブルリセット
10	レストラン・宴会での飲料・什器備品について	レストラン・宴会で提供するビバレッジならびに什器備品について説明
11	レストランの営業 夏期企業実習について	レストラン・宴会で提供する飲料・什器備品について(単語テスト)宮崎辰さんのVTRを鑑賞、感想文提出。前期試験範囲 説明、夏期企業実習について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	R&BサービスオペレーションⅡ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川　智雄				

《授業の概要》 (全角196文字)
<p>料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、料飲サービスに携えるのに必要な知識を備えさせることを目的とする。</p>

《授業の到達目標》 (全角196文字)
<p>接客における所作、言葉遣い、身嗜みの重要性を理解・実践させた上で接客の現場で通用するサービスの知識・技術の向上を目標とする。 また、春期企業実習にむけ基礎実務の技術習得を目標とする。</p>

《成績評価の方法》 (全角140文字)
<p>筆記試験 40点:授業で指導した内容を実施 実技試験 40点:前期期末試験にて実施 平常点 10点:授業中の勤怠態度・身嗜み・協調性・レポート点 出席点 10点:欠席は4回まで（1回～3回で－3点、4回目－1点/5回で単位喪失） （合計 100点）</p>

《テキスト》 (全角84文字)
<p>① イラストで見る接客の基本とコツ ② 新ホテル総論</p>

《参考図書》 (全角168文字)

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	西洋料理テーブルマナー (練習)	後期授業内容の説明 サーバーを用いた、様々なサービスの仕方のトレーニング
2	西洋料理テーブルマナー (テスト)	サーバーを用いた、様々なサービスの仕方の実技試験
3	料理について（講義）	料理の提供の仕方と皿の下げ方のトレーニング （2枚持ち、3枚持ち）
4	料理について（テスト）	料理の提供の仕方と皿の下げ方の実技試験 （2枚持ち、3枚持ち）
5	オーダーテイクの仕方 (解説・練習)	時間帯別での料理内容とオーダーテイクの解説・練習
6	オーダーテイクの仕方 (テスト)	時間帯別での料理内容とオーダーテイクのテスト
7	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
8	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
9	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
10	昼食のサービス実技	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで解説・練習（8名ゲストvs 2名スタッフ）
11	まとめ	後期試験範囲 説明

開講学科	ホテル学科 3 年コース ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2 ・ 3 年次	
科目名	R&Bサービスオペレーション III				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川 智雄				

《授業の概要》(全角196文字)

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。

《授業の到達目標》(全角196文字)

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。
国家資格・料飲接客サービス技能士3級合格にむけ、必要な知識、
基本技術の習得を目標とする。

《成績評価の方法》(全角140文字)

筆記試験 50点:授業で指導した内容を実施
実技試験 30点:前期期末試験にて実施
平常点 10点:授業中の勤怠態度・身嗜み・協調性・レポート
出席点 10点:欠席は4回まで (1回～3回で－3点、4回目－1点/5
回で単位喪失)
(合計 100点)

《テキスト》(全角84文字)

① レストランサービススタンダード・マニュアル
② 新ホテル総論

《参考図書》(全角168文字)

《授業時間外学習》(全角168文字)

《備考》(全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入 日本料理/中国料理サービス技法	授業内容の説明、レストランサービス技能士検定の説明 日本料理の知識とサービスの仕方 中国料理の知識とサービスの仕方
2	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
3	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
4	HRS実技試験のサービス (練習)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
5	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
6	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
7	HRS実技試験のサービス (試験)	着席・メニュー提示・お冷の提供・オーダーテイク ～退店、リセットまで (7分) のサービス
8	HRSコンクールについて	ゲストへのワゴンサービスで、オレンジのカービングとカクテル作成・ク レープフランベの実演
9	カクテルの作成	カクテルの種類と作成方法を理解させる
10	カクテルの作成	シェイカーを使つての実演をする
11	カクテルの作成	シェイカーを使つての実演をする (実技テスト)
12	まとめ	前期授業のまとめ

開講学科	ホテル学科 3 年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2 ・ 3 年次	
科目名	R&Bサービスオペレーション IV				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川 智雄				

《授業の概要》(全角196文字)

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。

《授業の到達目標》(全角196文字)

料飲部門全般に関する知識とサービス技術の習得を目的とする。
国家資格・料飲接客サービス技能士3級合格にむけ、必要な知識、
基本技術の習得を目標とする。

《成績評価の方法》(全角140文字)

筆記試験 40点:授業で指導した内容を実施
実技試験 40点:前期期末試験にて実施
平常点 10点:授業中の勤怠態度・身嗜み・協調性・レポート点
出席点 10点:欠席は4回まで（1回～3回で－3点、4回目－1点/5回
で単位喪失）
（合計 100点 ）

《テキスト》(全角84文字)

① レストランサービススタンダード・マニュアル
② 新ホテル総論

《参考図書》(全角168文字)

《授業時間外学習》(全角168文字)

《備考》(全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ワインサービス技法	ワインの種類について理解させる
2	ワインサービス技法	ワインの種類について理解させる
3	ワインサービス技法	ワインの抜栓について理解させる
4	オレンジのカービング	ゲストの前でオレンジのカービングができるようにする。
5	オレンジのカービング	ゲストの前でオレンジのカービングができるようにする。
6	オレンジのカービング	ゲストの前でオレンジのカービングができるようにする。
7	西洋料理の歴史	西洋料理の変遷を世界史を通じて理解する
8	日本料理の歴史	日本料理の変遷を日本史を通じて理解する
9	日本料理のテーブルマナー	日本料理の食事作法を通じて、ゲスト視点でのサービス方法を学ぶ。
10	中国料理の歴史	中国料理の変遷を中国史を通じて理解する
11	中国料理のテーブルマナー	中国料理の食事作法を通じて、ゲスト視点でのサービス方法を学ぶ。
12	まとめ	前期・後期の内容を振り返り

《授業計画》			
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)	
1	日本の食文化を 会席料理を通して学ぶ	①日本の食文化（行事食やそれにまつわる料理） ②会席料理の流れと構成	
2	だしについて学ぶ だしの活用法	①昆布、かつお節の種類 ②だしの引き方 ③様々なだしを使つての料理（椀物や煮物など）	
3	造り、焼物を学ぶ	①造りの種類や手法、つけ醤油 ②焼物の種類	
4	イタリア料理の前菜・パスタを学ぶ	イタリア料理の代表的なアンティパスト	
5	フランス料理のスープと魚料理を学ぶ	フランス料理の代表的なスープ・魚料理	
6	西洋料理の代表的な肉料理を学ぶ	西洋料理の代表的な肉料理	
7	中国料理の特徴 (中国料理)	① メニュー構成と医食同源 ② 調味料について ③ 宴席料理の流れを知り、料理を理解する。	
8	北京料理を学ぶ (中国料理)	① 北京烤鴨 ② 葱焼海参 ③ 炸醬麵	
9	広東料理を学ぶ (中国料理)	① XO醬扇貝 ② 清蒸活鮮魚 ③ 豉椒扒牛柳	
10	基本の生地とクリーム	製菓の基本となる生地（ジェノワーズ・ショートペースト・バター生地・シュー生地など）の製法と特徴、基本となるクリームの製法と特徴について	
11	コース料理におけるデザートとパン	冷菓、氷菓の種類、特徴（材料、製法など）アントルメの定義とコース料理におけるデザートやパンの種類を学ぶ	

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2・3年次	
科目名	調理・製菓実習				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	節句田　真一	山片　良	友清　祐太郎	山木　健太郎	

《授業の概要》
(全角196文字)

ホテル、レストランの日本料理、西洋料理、中国料理、製菓製パンにおける作り方や献立構成の考え方を学ぶ。さらに、それぞれの料理、製菓製パンの歴史や食文化も合わせて理解する。また、ホテル、レストランにおいて調理する事の難しさや、お客様に好まれる味を追求しなければならない事を理解する。

《授業の到達目標》
(全角196文字)

①各調理方法を理解する。
②献立構成の考え方を理解する。
③各料理・製菓製パンの歴史や食文化を理解する。
④各料理のセールスポイントを知り、プレゼンテーションできる。
⑤ホテル・レストランにおける調理部門の大切さを理解する。

《成績評価の方法》
(全角140文字)

1. 筆記試験
配点:出席点10点、レポート点20点、筆記点30点(日本・西洋・中国料理製菓の平均点)、実技試験40点の合計100点満点。60点以上で合格。

《テキスト》
(全角84文字)

なし

《参考図書》
(全角168文字)

《授業時間外学習》
(全角168文字)

《備考》
(全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	基本の技術	【製菓①】 基本の技術 絞り練習、 ジェノワーズデモ
2	基本の生地の作り方	【製菓②】 基本の生地ジェノワーズを製造しデコレーションケーキを作る。
3	だしの取り方 ご飯の炊きかた	【日本①】 ・1 番だしを引く ・椀物 ・ご飯 ・小鉢
4	いりこだしの引き方 出し巻き卵 煮物を学ぶ	【日本②】 ・豆腐と若布の味噌汁 ・出し巻き卵 ・肉じゃが
5	茶碗蒸しの作り方 鍋照り焼きの仕方を学ぶ	【日本③】 ・茶碗蒸し ・鶏の照り焼き ・牛きんぴら御飯
6	イタリア料理について学ぶ	【西洋料理①】 ・Orichetti ・Orata al sale ・Insalata mista
7	スープ・魚料理・基本のソース 火の通し方について学ぶ	【西洋料理②】 ・Velouté Choisy ・Gratin defruits de mer
8	ソース、肉料理について学ぶ	【西洋料理③】 ・Œuf alaBourguignonne ・Bœuf sauté sauce Madère
9	四川料理を学ぶ	【中国料理①】 ・棒棒鶏 ・麻婆豆腐
10	上海料理を学ぶ	【中国料理②】 ・雪菜干絲 ・香醋肉塊
11	点心を学ぶ	【中国料理③】 ・焼売 ・馬拉糕 ・中国茶 ※実技試験【日本】にくじゃが【西洋】Insalata mista 【中国】棒棒鶏 【製菓】クリーム絞り
12	筆記試験	日本料理、西洋料理、中国料理、製菓の分野から出題

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	前期	開講年次	2年次		
科目名	人事・開発概論				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	牧 一郎				

《授業の概要》 (全角196文字)

ホテル産業における人事雇用のシステム並びに観光業界における人材育成の重要性について学ぶ。また同時に企業経営における経営資源の人的管理について学習する。

《授業の到達目標》

ホテル業における人事システムを理解する。また企業経営における人材マネジメントについて学び自己のキャリア形成への一助とする。

《成績評価の方法》

クイズ10点 出席点10点 最終試験80点 計100点にて
評価

《テキスト》 (全角84文字)

講義の中で適宜指示する。

《参考圖書》

なし

《授業時間外学習》

授業中に配布された資料等はかならずノートに貼付するかまたはバインダーにて整理・保管すること。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入	授業目的並びに成績評価等についての説明
2	ホテル企業における人の管理	人的資源管理の定義について
3	ホテル企業における人の管理	管理のプロセス並びに人事の活動業務について
4	人事の活動	ホテル人事業務における人材育成について
5	人事の活動	ホテル人事業務における人材育成について
6	人的資源管理の特徴	ホテル人材のマネジメントの変遷と多様性
7	人的資源管理の特徴	ホテル業における組織構成について
8	人的資源管理の特徴	ホテル組織の処遇（昇進制度及び人材評価）について
9	人的資源管理の特徴	ホテル賃金並びに退職管理について
10	人的資源管理の特徴	多様化するホテルの雇用形態について
11	総括	総括並びに最終試験の要点について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	人事・開発概論				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	牧 一郎				

《授業の概要》(全角196文字)

ホテル産業における事業変化の歴史や資本の変遷を基に現代のホテルスタッフが求められる資質やスキルの人的特徴について学ぶ。またホテル事業における事業計画のフローを学習することにより幅広い機能構成に対応できる高度なホテルスタッフの人材育成を行う。

《授業の到達目標》

ホテル事業計画についての基礎知識を理解するとともにホテル業における経営ノウハウ確立の必要性を高めることを目標とする。

《成績評価の方法》

クイズ10点 出席点10点 最終試験80点 計100点にて評価

《テキスト》(全角84文字)

講義の中で適宜指示する。

《参考図書》

なし

《授業時間外学習》

授業中に配布された資料等はかならずノートに貼付するかまたはバインダーにて整理・保管すること。

《備考》

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入	授業目的並びに成績評価等についての説明
2	ホテル事業の歴史と現況 (1)	日本におけるホテル事業の歴史的発展と過程 (戦前～1964年)
3	ホテル事業の歴史と現況 (2)	日本におけるホテル事業の歴史的発展と過程 (東京オリンピックから現在まで)
4	ホテル業における変化 (1)	ホテルの分類からの変化
5	ホテル業における変化 (2)	ホテルの経営資本の転換
6	ホテル事業計画についての基礎知識 (1)	ホテル事業計画のフロー
7	ホテル事業計画についての基礎知識 (2)	経営方針等を含む基本条件の方向付け
8	ホテル事業計画についての基礎知識 (3)	基本計画並びに実施計画の内容について
9	これからのホテル業界 (人材編)	平成・令和に求められるホテル人材像の特徴
10	これからのホテル業界 (資本編)	平成・令和からのホテル資本に見るホテル業会の変化
11	総括	総括並びに最終試験の要点について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	マーケティング基礎				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高橋信行				

《授業の概要》
(全角196文字)

あらゆる組織に於ける運営方針策定に不可欠なマーケティングの入り口は彼我の分析にある。講師が実業で実践してきた状況、課題、環境と件整理等の手法を実習を通して実践し、体感的にマーケティングとは何か、その目的は何かを会得できる授業とする。

《授業の到達目標》

身近なテーマを用いたマーケティング分析の実習を通じて、分析に必要な要素とその整理方法を理解すると共に、プレゼンテーション、分析後のプロセスとマーケティングの最終的なゴールを理解すると共に、知っておくべき用語を習得する。

《成績評価の方法》

出席点 10点
発表・提出物 40点
発言点 1点×10 = 10 (最大10点)
テスト 40点

《テキスト》
(全角84文字)

なし

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

PC (Pawer Point) を使用しての授業が中心となる。

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション	本講座の概要とゴールのイメージ、評価方法など
2	マーケティング (MKTG) の入口	マーケティングに対するイメージやそれだけで充分かを考え、何を対象に分析・整理すればよいかを学ぶ
3	分析実習 1	主要な分析手法を理解し、身近な素材で個別に基礎的な手法を体感、理解する
4	分析実習 1－2	分析結果を踏まえ、次のステップとして必要なアクションを学ぶ
5	分析実習 2	次なるテーマでグループ毎に分析実施
6	分析実習 2－2	分析から導く戦略の立案と提出 (予選)
7	分析実習 2－3	上位4グループ毎にプレゼンテーション (最終審査)
8	結果発表と振り返り	各グループの講評と総括
9	結果を踏まえたアクション	PDの次にCAがあって初めて初期のプロジェクトが1サイクル終える事を学び、グループ毎に改善提案を作成
10	MKTG補足	MKTG用語の総括とブランド創りへのイントロダクション
11	ブランド論	ブランド創出・向上の基本

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	ホテル・ブライダル経営分析				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高橋信行				

《授業の概要》

(全角196文字)

ホテル・ブライダル業界の共通項目であり、且つ収益性において難易度の高いレストラン部門、宴会部門などの料飲部門を中心に、日本の外食産業の概要を学ぶ事で数字の捉え方、掴みどころを理解する。

また、レストランビジネスの経営の特徴を理解し、利益を増大させる方法を考える。

《授業の到達目標》

- ①日本の外食産業の概要が理解できる
- ②日本の飲食業の労働生産性等の問題点が理解できる
- ③レストランの経営の基本（係数の理解、利益の計算、損益分岐点の算出など）ができる

《成績評価の方法》

- ① 期末試験40点
② 毎回の小テスト（クイズ）@3点×12回＝36点
③ 発言点@2点×最大7回＝14点
④ ノート提出10点
⑤ 出席点は毎回の小テスト（クイズ）に含まれるため、別途の計算は行わない。

《テキスト》

(全角84文字)

なし。教員作成のプリントを配布する。

《参考圖書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入授業 レストラン定義	①導入授業（授業実施方法等） ②マネジメント（経営）とは ③レストランの定義 ④レストランの歴史
2	ホテル等におけるレストラン	①ホテルにおける部門別売上 ②具体的なホテル内のレストラン等
3	日本の外食産業	①日本の外食産業の概要 ②日本の外食産業の労働生産性 ③日本の外食産業の労働力不足
4	海外における日本食レストラン	①海外における日本食の定義 ②海外における日本食レストランの現状 ③海外における日本食人気の背景 ④海外における日本料理レストランの
5	レストランの分類と格付け	①レストランの分類 ①個人店とチェーン店、ホテルのレストラン ②客単価と総売上による分類
6	レストランの経営学（１）	①レストランの経営 ②経営の３要素＋ α ③ホテルや飲食企業の基本理念 ④飲食業における経営指数
7	レストランの経営学（２）	①業態による経営指数の違い ②料理と飲物の原価率
8	レストランの経営学（３）	①飲食店の開業計画 ②資金計画と返済計画 ③売上計画 ④ランニングコスト
9	レストランの経営学（４）	①利益の基本 ②収入を増やすには ③支出について ④利益の計算 ⑤損益分岐点
10	レストランの経営学（５）	■飲食店ケーススタディ(1)中華HACHI ①原価率と粗利益率
11	レストランの経営学（６）	①飲食店と他の業種の店舗との損益分岐点の比較 ②飲食店経営の特徴

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	食文化概論				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	萩尾　香				

《授業の概要》 (全角196文字)

- ① 様々な国籍・文化を持ったゲストに対し優れたサービスを行う為にはゲストの生活・文化・習慣等を理解することが重要である。この授業では主に食文化の違いを通してゲストを理解することの重要性を学ぶ。
- ② 西洋料理の歴史の概要を学び、現代の西洋料理がどのような背景で発展していったかを理解する。
- ③ ゲストへのおもてなしの一環として、料理を含めた母国文化に対する理解の重要性を意識する。

《授業の到達目標》

- ① ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、仏教、神道の概要（成立、歴史、教義、タブー、習慣）が理解できる。
- ② 宗教によって食のタブーが大きく異なることが理解できる。
- ③ 西洋料理の歴史の概要が理解できる。
- ④ 日本料理の特徴の概要が理解できる。
- ⑤ 授業に集中してまじめに取り組める。

《成績評価の方法》

出席点10点（欠課1回－3点）
 発言点10点（発言1回2点×5回）
 ノート点10点（授業終了後プリント類提出）
 ミニテスト22点
 筆記点48点 合計100点
 60点以上合格

《テキスト》 (全角84文字)

《参考図書》

プリント

《授業時間外学習》

《備考》

DVD動画資料

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
	(導入授業)	
1	1. ユダヤ教徒の食生活 (1)	①授業の方法および目的 ②世界の宗教人口 ③ユダヤ教とユダヤ人 ④ユダヤ教の特徴
2	1. ユダヤ教徒の食生活 (2)	①ユダヤ教の戒律 ②ユダヤ教の歴史 ③キリスト教との比較（イエスの教え、ユダヤ教との違い） ④世界宗教と民族宗教
3	2. キリスト教について	①キリスト教の分類 ②キリスト教と西洋の食文化 ③キリスト教における食のタブー
4	3. イスラム教について (1)	①イスラム教とは ②イスラム教の戒律
5	4. イスラム教について (2)	①イスラム教徒の生活（ビデオ） ②イスラム教徒の食生活
6	4. 西洋料理の歴史（1）	①古代～中世～フランス革命まで
7	4. 西洋料理の歴史（2）	②近世～エスコフィエ～ヌーベルキュイジーヌまで ③ミシュランガイド
8	4. 西洋料理の歴史（3）	①現代のフランス料理 ②フランス料理史の総括
9	5. 仏教、その他の宗教	①仏教とは ②釈迦について ③仏教の戒律 ④その他の宗教
10	6. 神道について	①神道とは ②神道の食物のタブー ③日本の宗教的儀式
11	7. 日本料理の特徴まとめ	①料理としての特徴と背景 ②提供方法、食べ方 ②アンケート、期末試験について

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	食品衛生学				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	小森 祐子				

《授業の概要》

(全角196文字)

飲食を提供する者として「食の安心・安全」の為に必要な食品衛生の基本的知識を学ぶ。
HACCP衛生管理システムの意義を学び、サービスにおけるHACCPを考える。
個人衛生から洗浄消毒の具体的方法、食中毒の発生状況、細菌性食中毒公衆衛生の特徴と対策方法などを中心に学ぶ。
食品の栄養や特徴について学ぶ。

《授業の到達目標》

(全角196文字)

- 1) 安全な食の提供をする責任があることを理解する。
- 2) 危害の原因を理解し、各事象に応じた対策が考えられるようになる。
- 3) 授業に意欲的に取り組み、ノートをとる習慣を身に付ける。

《成績評価の方法》

(全角140文字)

出席点	10点
ミニテスト	22点 (2点×11回)
筆記点	68点

100点満点で評価し、60点以上で合格

《テキスト》

(全角84文字)

西洋料理 料飲接遇サービス技法
一社) 日本ホテルレストランサービス技能協会監
修

《参考図書》

(全角168文字)

《授業時間外学習

(全角168文字)

《備考》

(全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	公衆衛生、食品衛生の目的、 HACCP導入の動向 個人衛生について	・公衆衛生、食品衛生の意義 ・HACCPシステムの導入について ・個人衛生の意義
2	食品について	・食品の特性について ・食物アレルギーについて
3	食品と微生物 食品の腐敗について	・微生物の種類 ・微生物の増殖条件 ・食品の腐敗
4	食品の保存 洗浄・殺菌法 1	・食品の保存方法 ・洗浄、物理的殺菌方法
5	殺菌法 2 食中毒①	・化学的殺菌方法 ・食中毒の分類と発生状況
6	食中毒②	・細菌性食中毒について
7	食中毒③	・細菌性食中毒について ・ウイルス性食中毒について ・予防3原則
8	食中毒④	・自然毒食中毒 ・化学性食中毒 ・寄生虫による食中毒
9	異物混入	・飲食物の異物混入事件とその予防法 ・衛生動物の駆除
10	経口感染症	・感染症、経口感染症とは ・経口感染症について
11	食品添加物 食品表示	・食品の表示ルールと実際 ・サービスマンにとっての食品衛生のまとめ

開講学科	ホスピタリティ学科 4 年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2・3 年次	
科目名	ビバレッジ論Ⅰ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川 智雄	萩尾 香			

《授業の概要》 (全角196文字)

- ①飲料に関する知識を体系化する。
②ホテル業、飲食業で必要な飲料の基礎的知識を習得する。

《テキスト》 (全角84文字)

プリント配布（毎回）

《参考図書》 (全角168文字)

《授業の到達目標》 (全角196文字)

- ①飲料に関する知識・サービス技術を総合的に習得する。
②HRS学科試験の飲料部門に対応する知識を習得する。

《授業時間外学習》 (全角168文字)

《成績評価の方法》 (全角140文字)

- ①出席点 10点(1回～3回で－3点、4回目－1点/5回で単位喪失)
(プリント忘れ－2/回 エプロン忘れ－2/回)
- ②実技・レポート 40点
- ③学期末試験 60点
(合計:100点)

《備考》 (全角84文字)

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入・飲料販売のホテルにおける意義 飲料概論	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビバレッジを学ぶことの意義 ・ ホテル料飲部門におけるサービスマンの飲料販売の意義 ・ ソフトドリンク、ハードドリンクの違いについて
2	水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水の基礎知識(軟水、硬水) ・ ミネラルウォーターとは ・ 用途に合わせた水の使い方
3	コーヒー	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーヒーの基礎知識(歴史、栽培、生産など) ・ 豆の種類と味 ・ コーヒーの淹れ方の基礎
4	茶類総論・紅茶	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶の歴史、茶とは何か ・ 茶類全般の知識(不発酵、半発酵、強発酵、後発酵)
5	日本茶 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本茶の基礎知識(歴史、栽培、生産など) ・ 茶葉の種類と味(煎茶、茶、ほうじ茶)
6	日本茶 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本茶の淹れ方の基礎(実技) ・ 煎茶・番茶・ほうじ茶・玉露
7	ビール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原料、製法と酒類 ・ ビールと発泡酒
8	ウィスキー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理とサービス方法 ・ テイスティング
9	ブランデー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理とサービス方法 ・ テイスティング
10	スピリッツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四大スピリッツ、原料と製法及び用途 ・ テイスティング ・ 日本のスピリッツ(焼酎)
11	ワイン	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワインの分類と製法 ・ ぶどうの品種 ・ ワインの品質分類と管理
12	カクテル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実技(ビルド、ステア、シェイクの代表的カクテル、シェイカー等の器具の使い方)

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース プライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	HRS試験対策 I				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	早川 智雄				

《授業の概要》
(全角196文字)

料飲関連の接客、料理、飲料など基礎知識と、料飲サービスに携
るに必要な食品・公衆・安全衛生の知識を説明できることを目的
とする。

《授業の到達目標》
(全角196文字)

料飲関連に携るに必要な知識と、国家資格 料飲接客サービス技能
士
3級の学科試験を合格し、顧客を満足させられるスタッフになるこ
とを目標とする。

《成績評価の方法》
(全角140文字)

筆記試験 50点
小テスト 20点 (5点満点×4回実施)
平常点 20点 (夏の特別講義の欠課1回につき－5点)
出席点 10点 (1回～3回で－3点、4回目－1点/5回で単位
喪失)
テキスト：西洋料理料飲接客サービス技法
 プリント (HRS 3級筆記問題)
(100点満点)

《テキスト》
(全角84文字)

① 西洋料理料飲接客サービス技法
② プリント (HRS 3級筆記問題)

《参考図書》
(全角168文字)

《授業時間外学習》
(全角168文字)

《備考》
(全角84文字)

《授業計画》		
週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入 基礎食品	3級レストランサービス技能士について 6つの基礎食品
2	西洋料理の食材①	食品の分類別特性 料理別の食材 (前菜・スープ)
3	西洋料理の食材②	魚介類・家畜類・野菜類の食材
4	西洋料理の食材③	パスタ類・チーズ類・デザート
5	西洋料理の調理法 西洋料理のメニュー構成	一般的な西洋料理の調理法を学ぶ メニューの歴史・メニュー作成
6	宴会・レストランサービス ①	レストランサービス方式 スタッフの組織・客席案内・注文
7	宴会・レストランサービス ②	テーブルサービス・事故対応・予約・メニュー管理・救護方法
8	宴会・レストランサービス ③	宴会の種類・セッティング プロトコール
9	宴会・レストランサービス ④	サービスマナー・ワゴンサービス
10	飲料の種類及び特徴①	ワイン・ビール
11	飲料の種類及び特徴②	スピリッツ・リキュール 日本酒・焼酎・コーヒー・紅茶・ミネラルウォーター
12	まとめ・実技試験 (2次試 験) に向けて	筆記試験総括、前期試験範囲、実技試験の説明

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース　ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1年次	
科目名	ブライダル総論Ⅰ				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高木かな子	小牧　千穂			

《授業の概要》 (全角196文字)

①ブライダルコーディネーターとしての基礎知識を学ぶ ②ブライダル業界の様々な視点から専門知識を習得する
--

《授業の到達目標》

①婚礼及び一般常識を学び、ブライダルで活躍する為の技術習得 ②後期での、ブライダルコーディネータ技能検定3級合格

《成績評価の方法》

①出席点10点 ②実技点10点 ③筆記点80点

《テキスト》 (全角84文字)

ブライダルコーディネーターテキストスタンダード 色彩検定文部科学省後援公式テキスト3級
--

《参考図書》

ブライダル用語辞典

《授業時間外学習》

--

《備考》

--

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	オリエンテーション/ブライダルコース科目全体像/自己紹介/ファーストステップアンケート記入 (4/19提出)
2	ブライダルマーケット①	結婚式について
3	ブライダルマーケット②	ブライダルマーケットについて
4	ブライダルマーケット③	プロポーズ～新生活までの流れ
5	ブライダルマーケット④	挙式会場について
6	ブライダルマーケット⑤	ブライダル業務 (新規～成約～施行)
7	ブライダルマーケット⑥	ブライダルの集客方法 婚礼エージェンツなど関連業種
8	ブライダルマーケット⑦	市内ブライダル企業見学に向けて、企業研究
9	ブライダルマーケット⑧	主な挙式スタイル (キリスト教式・神前式・仏前式・人前式・外式)
10	ブライダルマーケット⑨	一般的な披露宴の流れ
11	色彩検定対策講座 予習	色彩検定取得に向けた予習

開講学科	ホスピタリティ学科 4 年コース プライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1 年次	
科目名	プライダル総論Ⅱ				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	高木かな子				

《授業の概要》 (全角196文字)

- ①ブライダルコーディネーターとしての基礎知識を学ぶ
②ブライダル業界の様々な視点から専門知識を習得する

《授業の到達目標》

- ①婚礼及び一般常識を学び、ブライダルで活躍する為の技術習得
②ブライダルコーディネーター技能検定3級合格

《成績評価の方法》

- ①出席点10点
②筆記点90点

《テキスト》 (全角84文字)

ブライダルコーディネーターテキストスタンダード

《参考図書》

ブライダル用語辞典
ブライダルプランナーテキスト

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	授業導入 コーディネーター業務（集客）
2	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	コーディネーター業務（新規～アフターフォロー～契約）
3	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	打合せ業務（初回～最終打合せの流れ）
4	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	ブライダルアイテム（衣装）
5	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	手配業務（ペーパーアイテム・衣装美容）
6	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	手配業務（引出物・写真・装花）
7	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
8	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
9	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説
10	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説
11	ブライダルコーディネーター 技能検定 対策講座	模擬テスト・解説

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	①授業の目的及び採点方法②今後のスケジュール③評価について
2	カラーコーディネート	色彩検定 受験対策
3	カラーコーディネート	色彩検定 受験対策
4	カラーコーディネート	色彩検定 受験対策
5	カラーコーディネート	色彩検定 受験対策
6	カラーコーディネート	色彩検定 直前対策
7	カラーコーディネート	色彩検定 直前対策
8	試験振返り	採点と解説
9	プレゼンテーション	プレゼンボード作成
10	プレゼンテーション	プレゼンボード作成
11	プレゼンテーション	プレゼンボード発表・評価

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	ブライダルセールス				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	高木かな子				

《授業の概要》 (全角196文字)

プライダル業務の内、営業（新規契約・アイテム営業）に関わる業務を理解し、商品価値を高めるセールストークやスキルを身につける。また実践できるようになる。

《テキスト》 (全角84文字)

ブライダル総論
ブライダルプランナーテキスト

《参考圖書》

ブライダル用語辞典

《授業の到達目標》

営業力、提案力を身につけ実践する。

- ①魅力的な商品説明
- ②魅力的なショールーム
- ③魅力的なプレゼンテーション

《授業時間外学習》

《成績評価の方法》

- ①出席点10点
②実技点90点

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ブライダルセールス業務	オリエンテーション 授業スケジュール 評価方法
2	ブライダルセールス業務	新規接客の心得 アンケートヒアリング
3	ブライダルセールス業務	新規接客 館内案内
4	ブライダルセールス業務	新規接客 館内案内
5	ブライダルセールス業務	新規接客 館内案内（テスト）
6	ブライダルセールス業務	新規接客 クロージング（見積説明・日程選定）
7	ブライダルセールス業務	新規接客 クロージング（仮予約・アフターフォロー）
8	ブライダルセールス業務	新規接客（テスト）
9	ブライダルセールス業務	アイテムセールス（引出物）
10	ブライダルセールス業務	アイテムセールス（写真）
11	総括	

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	前期	開講年次	2年次		
科目名	ブライダルプランニング&音響				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高木 かな子				

《授業の概要》

(全角196文字)

- ・挙式実習室、ブライダル実習室を使用し、実際の挙式や披露宴の進行を理解する。
- ・さまざまなテーマや設定に沿ってロールプレイングを行う。
- ・オリジナル人前式をプランニングする。

《授業の到達目標》

- ・ 挙式、披露宴の一連の流れを理解し、顧客の要望に沿ってさまざまな提案ができるようになる。
- ・ BGMが与える心理効果や空間演出効果を理解し、適切な音響オペレーションができるようになる。
- ・ 後期に実施する学園祭で学生主体となり模擬挙式をプランニングする。

《成績評価の方法》

- | | |
|------|-----|
| ①出席点 | 10点 |
| ②実技点 | 80点 |
| ③授業点 | 10点 |

《テキスト》

(全角84文字)

プライダルプランナーテキスト（1年次から引続
き）
プリント

《参考圖書》

《授業時間外学習》

《備考》

新設される「挙式実習室」を活用する

《授業計画》

週(日程目安)	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	科目説明 スケジュール確認 評価基準
2	プランニング	テーマに基づき挙式プランニング
3	プレゼンテーション	挙式プレゼンテーション
4	音響	シーンに合わせたBGMの効果
5	映像・写真	映像演出効果・撮影ポイント
6	模擬挙式プランニング	挙式概要、進行作成、役割分担、TODOリスト
7	リハーサル	挙式リハーサル
8	リハーサル	挙式リハーサル
9	リハーサル	挙式リハーサル
10	模擬人前式の実施 振返り・まとめ	模擬挙式実施
11		

授業シラバス

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	2年次	
科目名	ブライダルドレス				
実務経験のある教員 による授業科目					
担当者氏名	高木 かな子				

《授業の概要》 (全角196文字)

ウェディングプランナーに並ぶ人気職種である「ドレスコーディネーター」に必要な知識を学ぶ。

主には下記の通り。

- ①洋装、和装の専門知識
- ②貸し衣装業に携わるために必要な知識
- ③実践的技術
- ④関連性のある美容、花の知識

《授業の到達目標》

- ①ブライダル業と貸衣装業との関連性を知る。
- ②洋装、和装の基礎知識を習得し、専門用語や名称について理解する。
- ③ドレスコーディネーターの基本的な業務を知る。
- ④基本的な実践的技術を習得し、就職後のブライダル現場で接客時に応用する。

《成績評価の方法》

出席点	10点
筆記点	70点
授業点	20点

《テキスト》 (全角84文字)

株式会社ジャスマック ウエディングスビュー
ティフルジャパン
「日本のドレスコーディネーター育成プログラ

《参考図書》

付録映像あり

《授業時間外学習》

なし

《備考》

《授業計画》

週(日程目安)	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	授業導入	オリエンテーション (①授業の目的及び採点方法 ②今後のスケジュール ③評価について) ドレスコーディネーター実務
2	新郎新婦衣装講義	洋装基礎知識
3	列席衣装講義	列席者衣装基礎知識
4	洋装実践	ドレスコーディネーター実務 顧客へのプレゼンテーション実践
5	ドレスショップ見学	ドレスコーディネーターによるヒアリング、ドレス試着
6		
7	洋装実践(美容)	美容打合せ方法
8	洋装実践(美容)	ヘアメイクチェンジ
9	和装講義	和装基礎知識
10	和装実践	和装着付の基礎知識、手直しの手順 デモンストレーション
11	和装実践	和装のたたみ方 デモンストレーション

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	1 年次	
科目名	ブライダルフラワー				
実務経験のある教員 による授業科目	○				
担当者氏名	本多先生				

《授業の概要》
(全角196文字)

装花&装飾に関して「結婚式」をテーマにした授業。ブーケやテーブル装花からヘアアクセサリーまで、ブライダルに関わる花のすべてを網羅。最終回では授業の振り返りと実技として、ペルソナを設定してモデルに対してトータルコーディネート体験してもらう。

《授業の到達目標》

ブライダルプランナー等、結婚式に関わる仕事に就く方にとって、基本的な事項をインプットするとともに、適宜アウトプットの時間を設定し、「わかる」だけでなく「できる」に到達することを目標とする。

《成績評価の方法》

出席点 10点
実技点 90点

《テキスト》
(全角84文字)

《参考図書》

《授業時間外学習》

《備考》

《授業計画》		
週(日程目安)	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	導入	授業の目的、目線合わせ、グループワーク等
2	空間装飾	空間装飾の考え方、グループワーク
3	アレンジメント	アレンジメント作成
4	ドレスとブーケの関係	ドレスからブーケのデザインの考え方
5	ブーケ制作	ブーケ作成
6	ワイヤリング	ワイヤリングの技法、フラワーアイテムの種類
7	小物、ヘッドパーツ作成	フラワーアイテム作成
8	チャペル	チャペルの装飾について
9	ウェルカムスペース	ウェルカムスペース装飾について
10	全体コーディネート	ペルソナを設定し、全体のデザイン構築
11	まとめ	まとめ 1

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	オリエンテーション	①授業の目的及び採点方法②今後のスケジュール③評価について
2	グループディスカッション	身だしなみについて
3	グループディスカッション	ヒューマンエラー対策
4	先輩の体験から学ぶ	実習レポート参照
5	グループワーク	企業研究
6	特別講師	メイクアップアドバイス
7	グループワーク	企業研究
8	グループワーク	企業研究
9	グループワーク	魅力的な履歴書を書く
10	グループワーク	魅力的な履歴書を書く
11	総括	夏期企業実習に向けて

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	後期		開講年次	1年次	
科目名	国内企業実習Ⅰ				
実務経験のある教員による授業科目	○ ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				
担当者氏名	高木 かな子				

《授業の概要》

(全角196文字)

福岡市内のホテル・ブライダル企業にて実習を行う。宿泊部、料飲部、宴会部、ブライダル補助など、様々な業種を経験し、ホテル・ブライダルスタッフの業務並びにホスピタリティ業界の状況を把握する。

《授業の到達目標》

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。
修得した情報を自分自身の就職活動へ活かす。

《成績評価の方法》

- | | |
|-------------------------|-----|
| ①実習評価 | 50点 |
| ②報告書 | 10点 |
| ③デシリレポート | 10点 |
| ④事後課題（実習報告会でのプレゼンテーション） | 30点 |

《テキスト》

(全角84文字)

プリント配布
報告書、デイリーレポート配布

《参考圖書》

インターンシップリテラシー

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ガイダンス	実習の目的について
2	ガイダンス	履歴書の書き方指導
3	ガイダンス	面接指導
4	ガイダンス	実習についての注意事項
5	ガイダンス	報告書の書き方
6	ガイダンス	プレゼンテーションの実施方法
7	実習	実習開始（7月～9月までの6週間）
8	実習	福岡市内のホテル企業対象
9	実習	ホテル企業（宿泊部ベル業務、料飲部レストランサービス業務）
10	実習	ホテル企業（宴会バンケットサービス業務）
11	報告会	実習の報告会をプレゼンテーション形式で実施する。

開講学科	ホスピタリティ学科4年コース ブライダル専攻				
開講学期	前期		開講年次	2年次	
科目名	国内企業実習Ⅱ				
実務経験のある教員による授業科目	○ ホテル・ブライダル企業での実務経験あり				
担当者氏名	高木 かな子				

《授業の概要》

(全角196文字)

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。また、2回目の企業実習のため就職希望先企業を対象をし、リクルーティングの一環として実施する。

《授業の到達目標》

ホテル・ブライダルスタッフとしての資質や技術育成並びに業界全体の理解を促し、職業意識への向上に努める。

《成績評価の方法》

- | | |
|-------------------------|-----|
| ①実習評価 | 50点 |
| ②報告書 | 10点 |
| ③デシリレポート | 10点 |
| ④事後課題（実習報告会でのプレゼンテーション） | 30点 |

《テキスト》

(全角84文字)

プリント配布
報告書、デイリーレポート配布

《参考図書》

インターンシップリテラシー

《備考》

《授業計画》

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	ガイダンス	実習の目的について
2	ガイダンス	履歴書の書き方指導
3	ガイダンス	面接指導
4	ガイダンス	実習についての注意事項
5	ガイダンス	報告書の書き方
6	ガイダンス	プレゼンテーションの実施方法
7	実習	実習開始（2月～3月までの8週間）
8	実習	福岡市内のホテル企業対象
9	実習	ホテル企業（宿泊部ベル業務、料飲部レストランサービス業務）
10	実習	ホテル企業（宴会バンケットサービス業務）
11	報告会	実習の報告会をプレゼンテーション形式で実施する。

週	テーマ (全角22文字)	学習内容など (全角78文字)
1	海外ホテル研修の概要説明 と研修の目的の理解	・渡航までの準備スケジュールおよび渡航後のスケジュールの確認 ・海外研修の目的の理解 ・個人の目標の確認 ・パスポートの管理とビザの理解など
2	海外で働くことの実情	・国内企業と海外の職場で働くことの相違点 ・海外で勤務する際のビジネスマナー
3	渡航先についての情報収集と 勤務先ホテルのリサーチ	・ニュージーランド、カナダの地理、歴史、文化、宗教の基礎知識のリサーチ ・勤務先ホテルの基本情報確認
4	異文化コミュニケーション	・過去実習で生じた生活、勤務での問題について考えさせるケーススタディ ・安全対策について
5	ハウスキーピング実技	・ハウスキーピング実技練習 ・ハウスキーピングに必要な英単語
6	渡航先、勤務先ホテルにつ いての発表	・渡航先の国、都市についてと勤務先ホテルに関するリサーチ結果の発表
7	日常的な英語表現	・ホームステイの英語 ・健康状態を伝える英語 ・問題が生じた場合の英語表現（お金関係、所持品、病院）
8	仕事のやりかたⅠ	・契約書の読み方・職場での対応並びに英語表現 ・体調不良時のホテル上司への連絡方法・メンタル面の状況 ・休暇の取り方について
9	仕事のやりかたⅡ	・職場で使う英語表現 ・外国人上司との付き合い方 ・現地実習中の学生とのZOOMによる質疑応答
10	レポート作成・課題につい て	・デイリーレポート、マンスリーレポートの作成について ・海外ホテル研修の課題についての説明
11	総括	・3年次の海外ホテル研修で何を学ぶのかについてのまとめ ・渡航先で禁止されている行為についての説明